

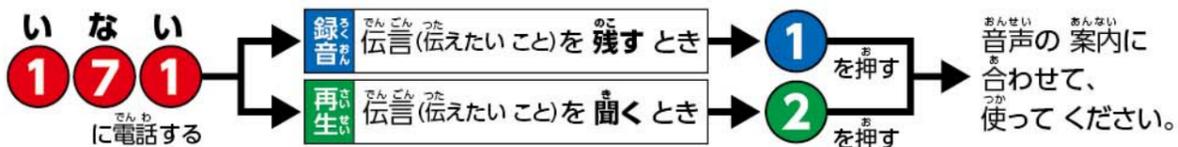
防災メモ

災害(地震・台風・大雨(強い雨)など)が起きたときに、家族と連絡をとる方法は決まっていますか？
 家族と別のところにいるときに、災害が起きることがあります。災害が起きる前に、家族と話し、連絡をとる方法を決めてください。

避難先(逃げる場所)と連絡するところ

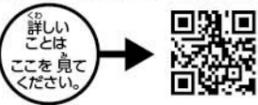
避難先(逃げる場所)のメモ					
地震のとき					
多摩川の水があふれたとき					
中くらの川や小さい川の水があふれたとき(内水氾濫含む)					
高潮(高い波)で、水が町に入ってきたとき					
その他の災害のとき(津波、土砂災害など)					
家族のメモ					
家族の名前	生まれた日	血液型	病気・いつも飲んでいる薬・アレルギーなど	電話番号(学校/会社)	メモ

災害用伝言サービス(地震などの災害が起きて電話がかからないときに伝言(伝えたいこと)を残したり、聞いたりできるもの)



災害用伝言版
(web171)

伝言(伝えたいこと)を残したり、聞いたりできます。災害が起きる前に登録してください。「メール」や「電話」で伝言を残すことができます。



質問があるときに電話するところ

質問の内容	質問するところ	電話番号
避難先(逃げる場所)、防災計画(災害が起きたときのためにしていること)などのこと	大田区役所 防災危機管理課	03-5744-1236
避難場所(大きな火事から逃げる場所)、地区内残留地区(地震が起きたときに、火事になりにくいところ)のこと	東京都 都市整備局 市街地整備部 防災都市づくり課	03-5320-5142
東京で大きな地震が起きたときのこと	東京都 総務局 総合防災部 防災計画課	03-5388-2454
多摩川の水があふれたときに、水が家に入ってくるかもしれないところのこと	国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所	045-503-4000
東京で高潮(高い波)が起きたときに、水が家に入ってくるかもしれないところのこと	東京都 港湾局 港湾整備部 計画課	03-5320-5608
城南地区の川の水があふれたときに、水が家に入ってくるかもしれないところのこと	東京都 建設局 河川部 防災課 防災担当	03-5320-5190
丸子川の水があふれたときに、水が家に入ってくるかもしれないところのこと	東京都 建設局 河川部 計画課 中水河川担当	03-5320-5414
東京でたくさんの雨が降ることで家がくずれのかもしれないところのこと	東京都 建設局 河川部 計画課 土砂災害対策担当	03-5320-5394・5429
火事・人の命を助けるとき・急なケガや病気のときのこと	大森消防署	03-3766-0119
	田園調布消防署	03-3727-0119
	蒲田消防署	03-3735-0119
	矢口消防署	03-3758-0119
水道のこと	東京都 水道局 お客センター	03-5326-1101
下水道のこと	東京都 下水道局 南部下水道事務所	03-5734-5031

令和7年3月発行 大田区 総務部 防災危機管理課
 〒144-8621 東京都 大田区 蒲田 五丁目 13番 14号

電話 03-5744-1236 FAX 03-5744-1519 <https://www.city.ota.tokyo.jp/>

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 6JHs 687

やさしい日本語

大田区

防災

ハザードマップ

地震、風水害に備える



大田区公式PRキャラクター
はねびよん

目次

1はじめに	3風水害編(強い雨や台風で起きる災害のこと)
[大田区防災ハザードマップ]の使い方 自助・共助・公助が大切です 1 大田区で起きるかもしれない災害 2	風水害から自分の体を守ってください 22 逃げる時のこと 24 土砂災害について 26 マイ・タイムラインを作ろう 27 多摩川ハザードマップ(最大浸水深) 28 多摩川ハザードマップ(浸水継続時間) 30 高潮ハザードマップ(最大浸水深) 32 高潮ハザードマップ(浸水継続時間) 34
2震災編(地震のこと)	中小河川・土砂災害・内水氾濫ハザードマップ(索引図) 36 中小河川・土砂災害・内水氾濫ハザードマップ(分割図1) 38 中小河川・土砂災害・内水氾濫ハザードマップ(分割図2) 40 中小河川・土砂災害・内水氾濫ハザードマップ(分割図3) 42 中小河川・土砂災害・内水氾濫ハザードマップ(分割図4) 44
3	4防災編(災害が起きる前に準備すること)
地震が起きました! そのとき、どうしますか? 4 逃げる時のこと 6 液状化について・液状化可能性マップ 7 火事の被害想定ハザードマップ 8 建物倒壊の被害想定ハザードマップ 9 津波について 10 津波ハザードマップ 11 防災マップ(索引図) 12 防災マップ(分割図1) 14 防災マップ(分割図2) 16 防災マップ(分割図3) 18 防災マップ(分割図4) 20	避難先(逃げる場所)一覧(避難所・水害時緊急避難場所一覧) 46 あなたが情報(お知らせ)を知るための方法 48

防災メモ

1 はじめに

2 震災編

3 風水害編

4 防災編

ほぞんばん
保存版

「大田区防災ハザードマップ」の使い方

「大田区防災ハザードマップ」は、災害(地震・台風・大雨(強い雨)など)が起きたときに、自分の家や家のまわりの危ないところ(危険な場所)がわかるように作りました。災害が起きたときの大切な情報がたくさん書いてあります(災害が起きたときの逃げる方法や、あなたが情報を知るための方法など)。

「自分たちの命は自分たちで守る」ことが大切です。

あなたとあなたの大切な人の命を守るために次のことをしてください。

- ・「大田区ハザードマップ」を読む
- ・災害のときにあなたがすることを考える

1 はじめに

1 知る

大田区には、災害が起きたときに危ないところがあります。ハザードマップを使って、自分の家や学校、会社などで起きるかもしれない危険を知ってください。

Point! ハザードマップは「大田区防災アプリ」「大田区ホームページ」でも見ることができます。⇒詳しいことは P48 をご覧ください。

大田区防災アプリのダウンロード



大田区 ホームページ

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/bousai/suigai/hazardmap.html>



2 考える

災害が起きたときは、落ちついて動くことが大切です。この本には、災害が起きたときの逃げる方法などが書いてあります。災害が起きたときに、逃げる場所や逃げる方法を考えてください。

Point! 災害(地震・台風・大雨など)の種類が変わると、逃げる場所や逃げる方法が変わります。何が違うかを確認してください。



3 準備する

災害が起きる前に備えておくことが大切です。災害が起きる前に、家族と防災(災害のときにどうすればよいか)のことを話してください。この本の一番最後のページにある「防災メモ」に逃げる場所などを書いてください。

Point! 区が出している「わが家の防災チェックBOOK」を読んでください。家の防災のことが書いてあります。

わが家の防災チェックBOOK

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/bousai/pamphlet/bousaichirashi.html>



自助・共助・公助が大切です

災害のときは次の3つのことが大切です。『自助』(自分や家族の命を守ります)、『共助』(地域やまわりの人々と助け合います)、『公助』(国や区役所、消防・警察などが助けます) 災害が起きたときは、まわりの人と協力することが大切です。

1 はじめに

自助

自分や家族の命を守ります

- 災害が起きたら、どのように連絡するかを確認してください。
- 自分の家で必要なものや、逃げる時に持っていくものを準備してください。
- 地震に強い家にしてください。家具が倒れないようにしてください。
- 逃げる場所や逃げる場所までの道を確認してください。



共助

地域やまわりの人々と助け合います

- 自主防災組織を作ります。
- 防災訓練をします。
- 区役所と住んでいる人との間の連絡をします。
- 避難所(逃げる場所)を作ります。



公助

国や区役所、消防・警察などが助けます

- 災害が起きたときの準備をします。
- 自助・共助ができるように助けます。
- 消防、警察、自衛隊などが助けます。
- 災害にあった人を助けます。
- 町を災害が起きる前の様子になおします。



自分や家族の命は自分で守る! 災害が起きたときに、準備をしてください

災害が起きたときに命を守るために、次のことをしてください。
 ・家具が倒れないようにしてください。 ・食糧を準備してください。
 区役所では家具が倒れないようにするための器具や感震ブレーカー(地震が起きたときに電気を止める機械)を配っています(条件があります)。また、防災用品(災害が起きたときに役に立つもの)のことを教えています。 ※詳しいことはホームページをご覧ください。

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/bousai/jyosei/index.html>

担当: 大田区 総務部 防災危機管理課 電話 03-5744-1235 FAX 03-5744-1519



みんなで地域を守る! 自主防災組織の活動

自主防災組織は、近くに住んでいる人が集まって、防災活動をしています。災害のときにまわりの人々と助け合うための大切な集まりです。

自主防災組織がしている防災訓練などに参加してください。

担当: 大田区 総務部 防災危機管理課 電話 03-5744-1611 FAX 03-5744-1519

「避難行動要支援者名簿」を使って、地域を見て守る活動をしています

災害のときに、自分ひとりで逃げるできない人(お年寄りや障がいのある人など)は「避難行動要支援者名簿」に登録してください。区役所はこの名簿を使って、登録している人が安全かどうかを知ります。普通ときでも地域を見て守る活動などに使っています。 ※詳しいことは下に書いてある担当に聞いてください。

担当: 大田区 福祉部 福祉管理課 調整担当 電話 03-5744-1721 FAX 03-5744-1520

大田区で起きるかもしれない災害

❗ 詳しい災害が起きるかもしれないところはこの本を読んで確認してください。

1 はじめに

1 はじめに

住んでいるところで起きるかもしれない危険のこと

災害が起きたときに、自分の住んでいるところが危険かどうかを知るためには、住んでいるところの形や川の位置を知ることが大切です。
 大田区は、西側に丘があります。東側に海があります。南側には、多摩川という大きな川が流れています。西側から東側に向かって地面が低くなっています。
 大田区では災害が起きたときにいろいろな危険があります。住んでいるところがちがうと、気をつける災害もちがいます。

土砂災害 ▶P36~P45

地震や大雨で、急な坂やがけがくずれます。土や砂が、家や町に入ります。
 大田区には土砂災害(特別)警戒区域が96か所あります。



地震 ▶P7~P9, P12~P21

大きな揺れがあります。そのあとに、火事や、家が倒れたり、液状化(地面がやわらかくなること)が起きます。
 地震が起きると、どこにでも危険があります!



多摩川の氾濫 ▶P28~P31

多摩川の水があふれます。川の水が堤防(川のほとりを土や砂で盛り上げるつくりもの)をこえてあふれます。川の水が川のまわりの土を流して、水があふれることがあります。



町の使い方から起きる災害

東京には、地下があるところがたくさんあります。大田区にも、地下がある家があります。川の水があふれると、地下に水が流れるので、とても危険です。地下にいるときの安全を考えてください。

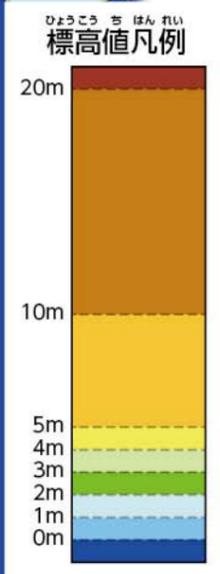
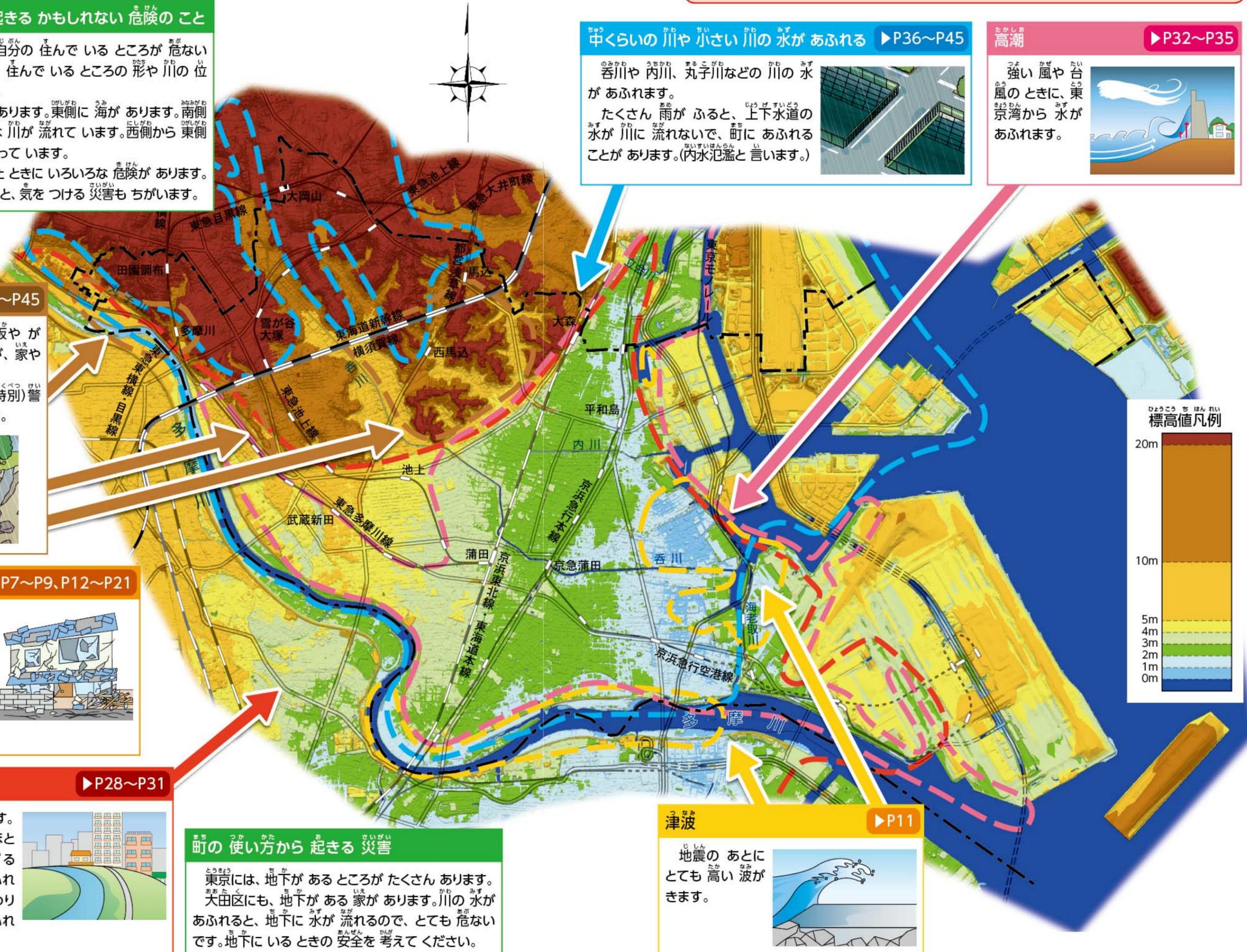
中くらいの川や小さい川の水があふれる ▶P36~P45

呑川や内川、丸子川などの川の水があふれます。
 たくさん雨がふると、上下水道の水が川に流れないで、町にあふれることがあります。(内水氾濫と言います。)



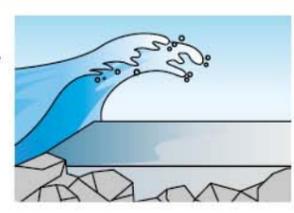
高潮 ▶P32~P35

強い風や台風などのときに、東京湾から水があふれます。



津波 ▶P11

地震のあとにとてつ高い波がきます。



地震が起きました! そのとき、どうしますか?

地震は、いつどこで起きるかわかりません。地震が起きたときに落ちついて動くことができるように、地震が起きる前に、地震のことを知ってください。

電気の安全を確認してください

- 地震で電気が止まって、次に電気がつくときに、火が出る可能性があります(通電火災)。電気がつく前に、次のことを確認してください。
- 近くに燃えやすい物がないか
- 電源コードや配線が切れていないか
- 機械に水がついていないか



地震が起きるすぐ前にすること

緊急地震速報が流れます

- 大きな地震の前は、テレビやラジオ、携帯電話などで「緊急地震速報」が流れます。「もうすぐ強いゆれがくる」というお知らせです。
- 緊急地震速報が流れてから強いゆれがくるまでの時間は、とても短いです。この間に、自分の体(特に頭)を守ってください。

地震が起きたときにすること

最初に、自分の体を守ってください

- ゆれを感じたり、緊急地震速報が流れたときは、自分の体を守ることを一番に考えてください。
- テーブルの下に入ってください。物が落ちたり、倒れないところにいてください。ゆれが止まるまで待ってください。

まず低く
DROP!

頭を守り
COVER!

動かない
HOLD ON!

イラスト提供: 日本シエイクアウト援護会

地震が起きたすぐあとにすること

火の確認・逃げる道の確認をします

- 火を使っているときは、ゆれが止まってから、火を止めてください。あわてないでください。
- 火が大きくなったときは、落ちついて火を消してください。
- ゆれが止まったら、逃げるための出口を確認してください。
- 家の中で転ばないように、気をつけてください。倒れた家具やガラスなどに気をつけてください。
- 屋根、窓ガラス、看板などが落ちてくる場合があります。あわてて外に出ないでください。
- 逃げるときは、電子レンジなど電化製品のプラグをコンセントから抜いてブレーカーを落としてください。ガスの元栓を閉めてください。

地震が起きたあとにすること

正しい情報(お知らせ)を知って逃げる準備をします

- テレビやラジオ、区役所などから、正しい情報(お知らせ)を知ってください。
- 自分の家の安全を確認したら、近くに住んでいる人が安全かどうかを確認してください。
- 家や家具などの下敷きになった人を助けてください。まわりの人と助け合ってください。
- 大きな火事が近くで起きて、危ないときは、一時集合場所(近くの公園、広場)や避難場所(大きな火事から逃げる場所に逃げてください)に逃げてください。
- 海の近くにいるときは、大きなゆれを感じたり、津波警報が出たら、高いビルなどの安全なところにすぐに逃げてください。

出かけているときに地震が起きたら

出かけているときに地震が起きたら、最初に、自分の体を守ってください。外にいるときは、倒れた物や落ちてくる物などに気をつけてください。公園などの広いところに行ってください。

住宅街(家が並んでいるところ)にいるとき

- ブロックや石の壁から離れてください。
- 切れた電線に触らないでください。
- 屋根、窓ガラス、看板などが落ちることがあります。持っているカバンなどで頭を守ってください。

車を運転しているとき

- 急ブレーキはかけないでください。ハザードランプをつけて、車のスピードをゆっくり落としてください。
- ゆれが止まるまで車の外に出ないでください。
- 車は道路のはしにとめてください。パトカーや救急車、消防車が通れるようにしてください。

電車の中にいるとき

- ゆれがあると、電車は自動的に止まります。つり革や手すりにつかまってください。

デパート・スーパーの中にいるとき

- 商品の棚から離れてください。壁や柱の近くに行ってください。
- 電気や看板などが倒れたり、落ちたりします。気をつけてください。

エレベーターの中にいるとき

- 一番近い階にエレベーターをとめて、すぐに降りてください。
- 出られなくなったときは、非常ボタンやインターホンで外のの人に連絡してください。助けがくるのを待ってください。

地下街にいるとき

- 地下街では、前の出口と次の出口の間の長さは約60メートルです。壁があるところを進むと、地上に出ることができます。

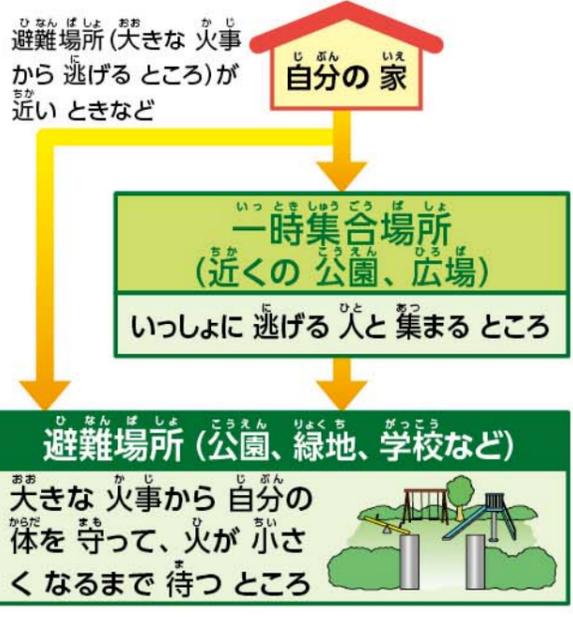
逃げる ときの こと

地震が起きたときに、逃げる方法と避難先(逃げる場所)

これは逃げる方法の順番です。逃げる方法の順番は変わることがあります。まわりの様子や、区役所や警察・消防からの情報(お知らせ)に気をつけてください。

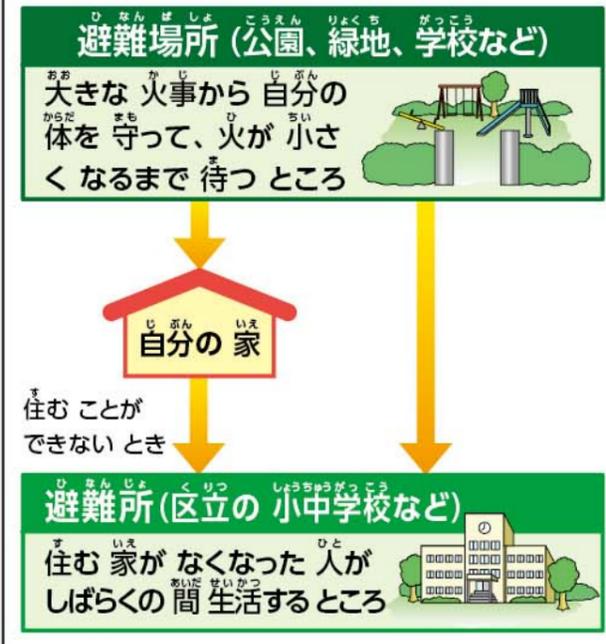
① 大きな地震が起きたあと、すぐに逃げるとき

大きな火事が近くで起きて、危ないときは、一時集合場所や避難場所(大きな火事から逃げる場所に)に逃げてください。



② 火事などの危険がなくなったあとに、逃げるとき

住む家がなくなったときは、大きな火事などの危険がなくなったあと、避難所(逃げる場所)で生活する。



2 震災編

地震のとき逃げるかどうかを決めるときに、考えること

次のときは自分の家から逃げてください

- 区役所から避難指示(「すぐに逃げてください」などの情報(お知らせ)があった。
- 自分の家が倒れるかもしれない。または、自分の家が倒れた。
- 自分の家で火事が起きて、火が天井まで広がった。
- 自分の家の近くで火事が起きて、自分の家も燃えるかもしれない。



避難(逃げる)方法

- 火事が起きている向きや風の向き、逃げる道をふさいでいるものなどに気をつけてください。安全な道を通って逃げてください。
- 逃げる道が通れないこともあります。逃げる道をいくつか考えてください。
- 逃げる方向が危ないときは、他の避難先(逃げる場所)に向かってください。



災害が起きたときも自分の家で生活することが目標です

災害が起きたときの避難所は、住む家がなくなった人がしばらくの間生活するところです。自分の家が安全だとわかったら、自分の家に戻って生活を続けてください。自分の家で生活を続けるために、部屋の中にある家具などが倒れないようにしてください。食べ物を準備することも大切です。

災害のときに自分の家で生活するために準備するものは、区役所が作った「わが家の防災チェックBOOK」を読んでください。わが家の防災チェックBOOK

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/chiiki/bousai/pamphlet/bousaichirashi.html>



液状化について

液状化とは

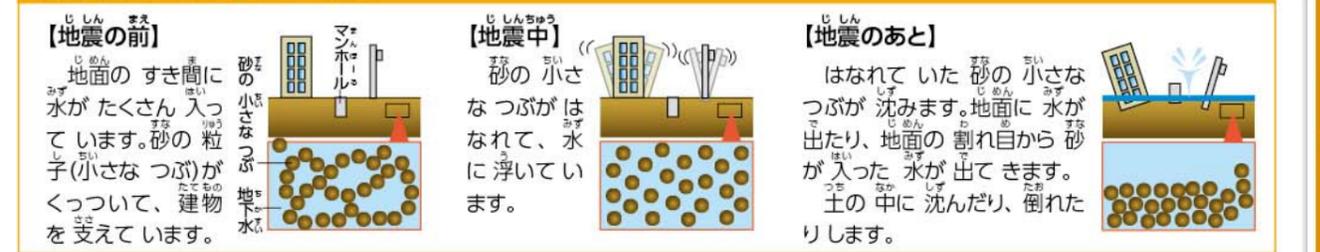
液状化は、地震の強いゆれで、地面が泥水のようにやわらかくなることです。建物が傾いたり、沈んだりします。

2011年3月の東北地方太平洋沖地震では、千葉県浦安市で市内の約85%の地域が液状化しました。東京都でも江東区、葛飾区、江戸川区などの9区で液状化が起きました。

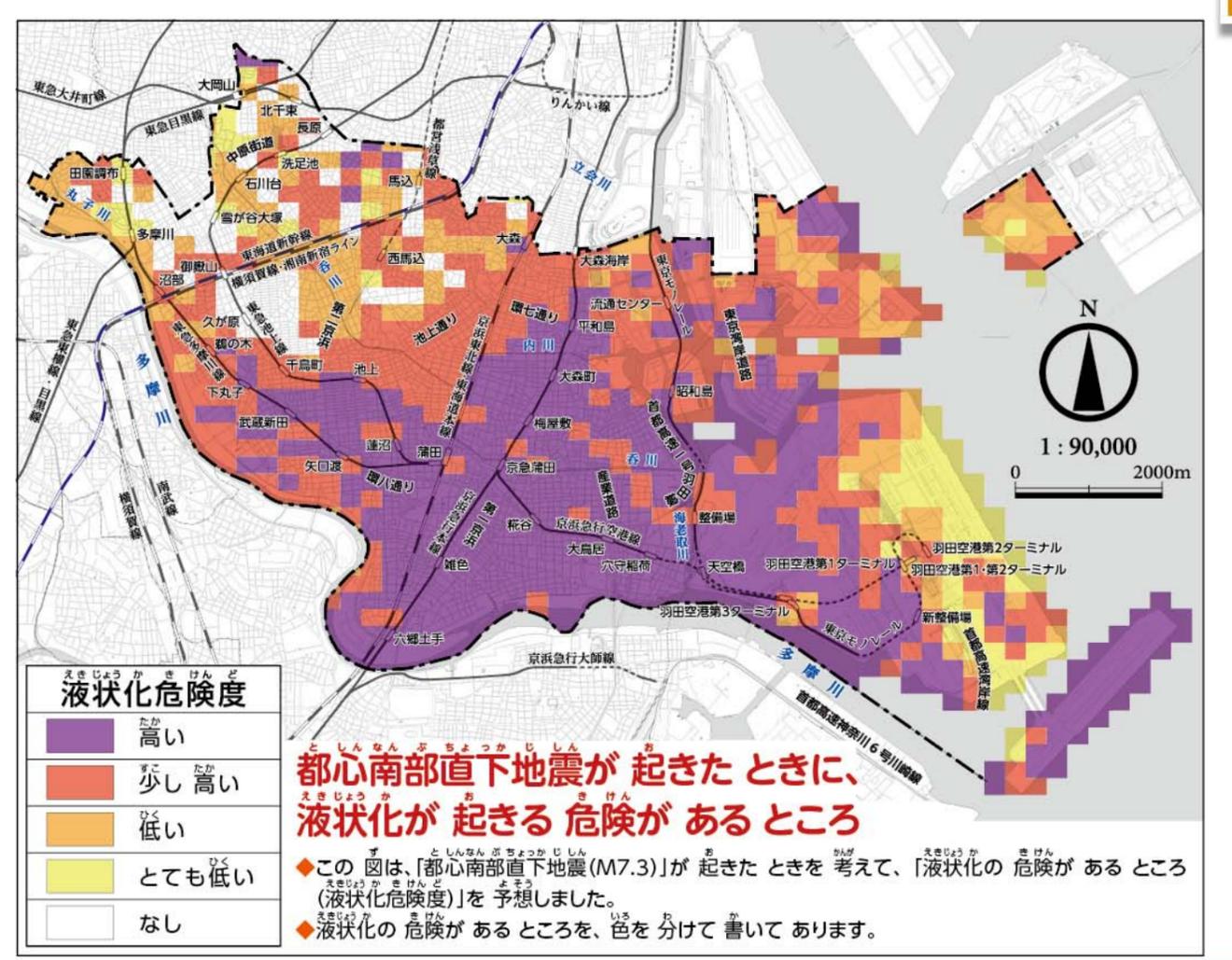


写真出典: 浦安被災アーカイブ
地面が沈んでできた段差(段のようになっているところ)ができた境川護岸(洪水から川のほとりを守るつくりもの)

液状化が起きるとき



液状化可能性マップ(液状化が起きるかもしれないところ)



都心南部直下地震が起きたときに、液状化が起きる危険があるところ

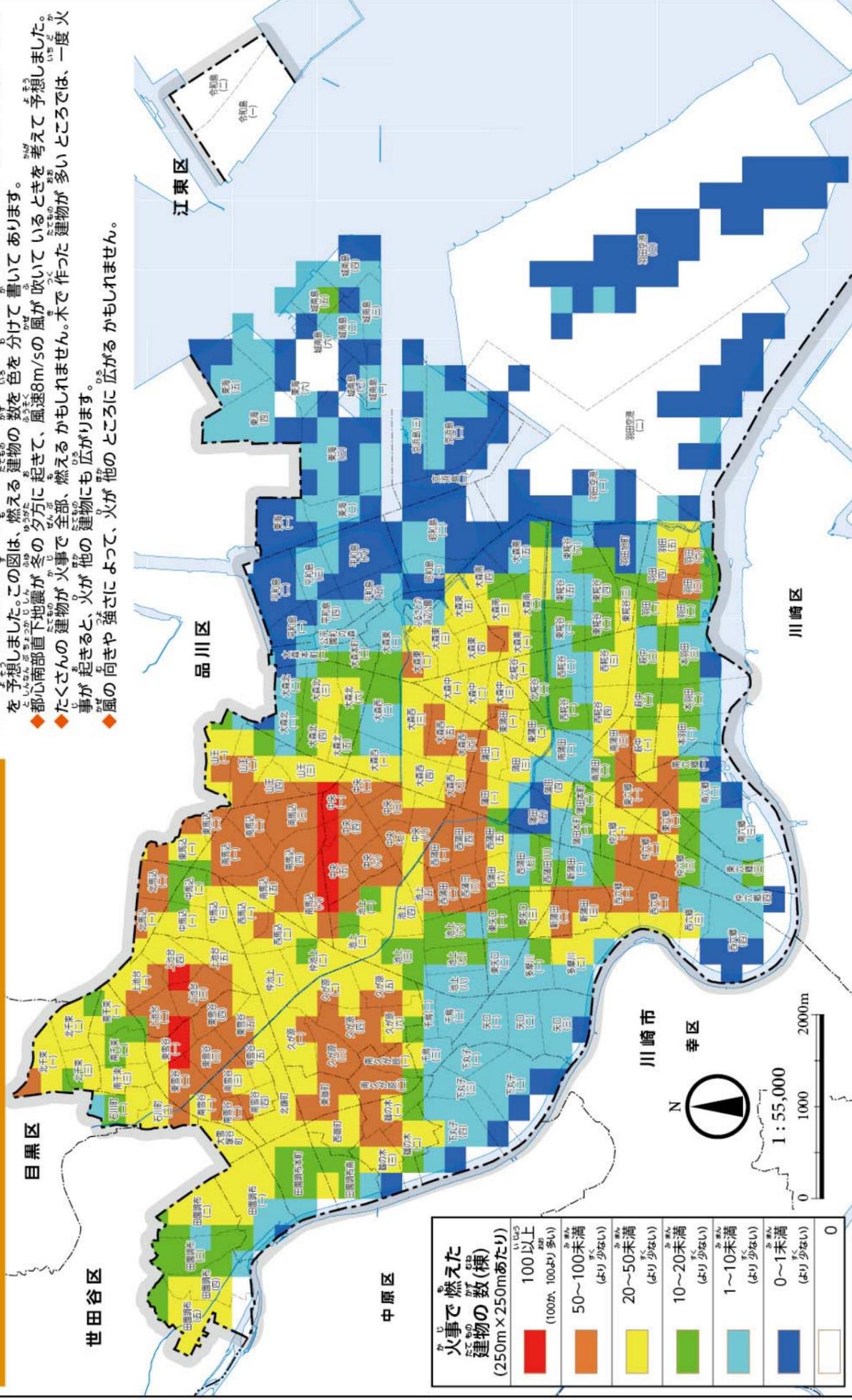
- ◆ この図は、「都心南部直下地震(M7.3)」が起きたときを考えると、「液状化の危険があるところ(液状化危険度)」を予想しました。
- ◆ 液状化の危険があるところを、色を分けて書いてあります。

2 震災編

火事の被害想定ハザードマップ

都心南部直下地震が起きたときに、火事で建物が燃えるところ

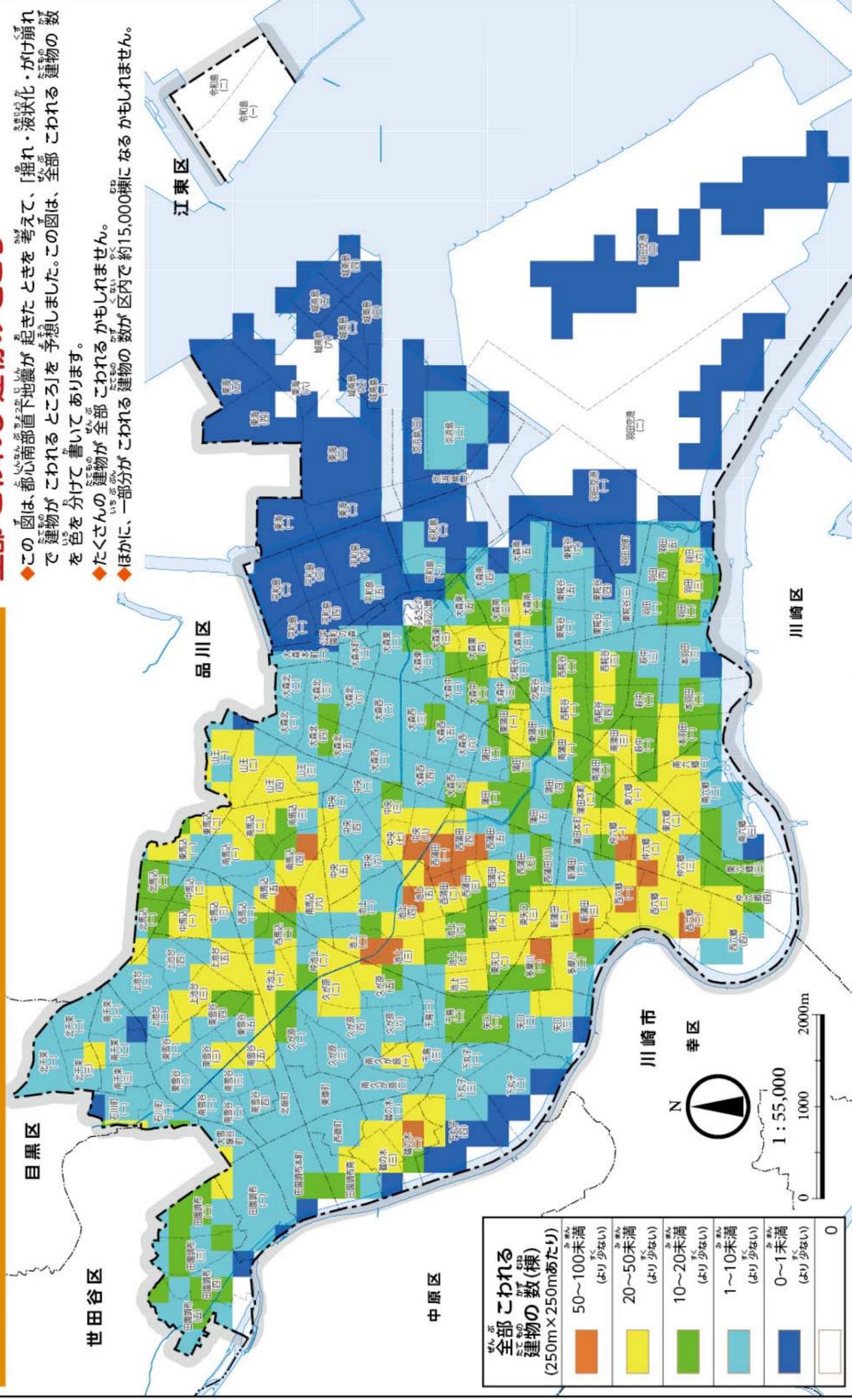
- ◆ この図は、都心南部直下地震が起きたときに考えて、「火事が起きたときに燃える建物」のところを予想しました。この図は、燃える建物の数を分けて書いてあります。
- ◆ 都心南部直下地震が冬の夕方に起きて、風速8m/sの風が吹いているときを考慮しています。
- ◆ たくさんの建物が火事で全部、燃えるかもしれません。未で作った建物が多いところでは、一度火事が起きると、火が他の建物にも広がります。
- ◆ 風の向きや強さによって、火が他のところに広がるかもしれません。



建物倒壊(建物がこわれる)の被害想定ハザードマップ

都心南部直下地震が起きたときに、全部こわれる建物のところ

- ◆ この図は、都心南部直下地震が起きたときに考えて、「揺れ・液化化・掛け崩れで建物がこわれるところ」を予想しました。この図は、全部こわれる建物の数を分けて書いてあります。
- ◆ たくさんの建物が全部こわれるかもしれません。
- ◆ ほかに、一部分がこわれる建物の数が区内で約15,000棟になるかもしれません。



津波について

大田区では、堤防(川のほとりを土や砂で盛り上げる つくりもの)や防潮堤(高い波から水が入ってくるのを防ぐ 堤防)が とても高く作られています。しかし、水門が開いているときなどは、一部の地域で水が家の中に入ってくる かもしれません。

区役所では、津波が起きたときに逃げる ところ「津波一時避難施設」を決めました。津波警報などが出たときは、すぐに海や川から離れてください。

津波警報・津波注意報

気象庁は、津波が起きると予想したときに、地震が起きたあと、約3分で大津波警報、津波警報、津波注意報を出します。

種類	津波の大きさの予想		次の行動をしてください
	数字での発表 (発表基準)	とても大きい地震のときの表現	
大津波警報	10m超(10m<高さ)(10mより高い)	巨大	<p>海や川の近くにいる人は、すぐに高いところに逃げてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●津波は 大きい波が 何度も きます。大津波警報や 津波警報が 消えるまでは、安全な ところ に いて ください。 ●少しでも 高い ところ に 逃げて ください。「ここは 安心」と 思わないで ください。
	10m(5m<高さ≤10m)(5mより高い、10mか、それより低い)		
	5m(3m<高さ≤5m)(3mより高い、5mか、それより低い)		
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)(1mより高い、3mか、それより低い)	高い	<p>海の中にいる人は すぐに海から出て、海岸から 離れて ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●津波注意報が 消えるまでは、海に 入り、海岸に 近づかないで ください。
津波注意報	1m(0.2m<高さ≤1m)(0.2mより高い、1mか、それより低い)	—	

津波がきたとき逃げるかどうかを決めるときに、気をつけること

ゆれを感じたらすぐに逃げてください

- 震源(地震の中心)が 近いと、津波が 来る 前に、津波警報・注意報が 出ない ことが あります。すぐに 逃げて ください。
- 強い ゆれや 弱くて 長い ゆれを感じた ときは、すぐに 逃げて ください。



少しでも高いところに逃げてください

- 津波は 海岸の 形などで、予想より 高くなる ときが あります。
- 少しでも 高い ところ に 逃げて ください。「ここは 安心」と 思わないで ください。



大津波警報=とても大きい津波

- 大津波警報が 出た ときは、東日本大震災の ような、とても 大きい 津波が 来る かもしれません。すぐに 少しでも 高い ところへ 逃げて ください。



津波は とても大きい波が 何度も きます

- 津波は、とても 大きい 波が 長い 時間、何度も きます
- 津波警報・注意報が 消える までは、逃げて ください。



津波ハザードマップ

大田区には、津波災害警戒区域(津波が起きたときに、住んでいる人の命や体が危なくなるかもしれないところ)がありません。(東京都が決めました。)しかし、津波が起きたときに、水が家の中に入ってくるかもしれないところがあります。下の図に書いてあります。また、「津波一時避難施設」は、津波警報などが出たときに、安全なところに行く時間がないときに逃げる ところ です。安全な ところ に 行ける ようになる までの しばらくの間 ここで 待ちます。



津波一時避難施設一覧		施設の名前	住所など
区立小中学校	39校	大田清掃工場	羽田島3-6-1
区営住宅		京浜島労働者厚生会館	京浜島2-9-1
大森東一丁目住宅	大森東1-36-7	東京都下水道局森ヶ崎水再生センター南部スラッジプラント	城南島5-2-1
大森南一丁目アパート	大森南1-12-18	東京都住宅供給公社(区内の全部の住宅)	※11団地23棟
大森南二丁目アパート	大森南2-14-1	都営住宅(区内の全部の住宅)	※50団地103棟
大森南五丁目アパート	大森南5-3-17	京急開発株式会社(平和島観覧場、ビッグファン平和島)	平和島1-1-1
北糺谷一丁目アパート1号棟	北糺谷1-1-9	ヤマト運輸株式会社 羽田クロノゲート	羽田旭町11-1
北糺谷一丁目アパート2号棟	北糺谷1-1-16	株式会社在原製作所 羽田事務所	羽田旭町11-1
本羽田一丁目アパート	本羽田1-6-24	UR都市再生機構	南六郷1-29
本羽田二丁目第2アパート	本羽田1-14-1	南六郷一丁目	西糺谷3-23-8
本羽田三丁目アパート	本羽田3-17-20	シャレール糺谷	南六郷3-18-1
西六郷三丁目アパート	西六郷3-30-20	アミティ南六郷	京浜島2-6-1
南六郷一丁目アパート	南六郷1-6-12	丸運株式会社 羽田京浜支店	
南六郷一丁目第3アパート	南六郷1-10-1	東京スニバー-エコタウン協議会城南島地区	
仲六郷一丁目第2アパート	仲六郷1-12-1	株式会社リーテム	城南島3-2-9
仲六郷一丁目第3アパート	仲六郷1-19-1	高俊興業株式会社	城南島3-2-15
多摩川二丁目アパート	多摩川2-11-11	株式会社アルフォ	城南島3-3-2, 城南島3-2-10
矢口二丁目第2アパート	矢口2-12-26	成友興業株式会社	城南島3-3-3, 城南島3-2-11
大森南四丁目工場アパート(テクノFRONT森ヶ崎)	大森南4-6-15	株式会社タケイ	城南島3-4-3
本羽田二丁目第2工場アパート(テクノWING)	本羽田2-12-1	パイオエナジー株式会社	城南島3-4-4
中小企業者賃貸住宅(ウイングハイツ)	本羽田2-12-2	S.P.E.C.株式会社	城南島3-2-8
京浜島会館	京浜島2-10-2	GLP東京	東海2-1-2
		三井不動産インダストリアルパーク羽田	羽田旭町10-11

※東京都住宅供給公社と都営住宅は、上の津波ハザードマップには書いていません。
※2022年2月に決まっているところ です。

防災マップ(索引図)

右上に続く

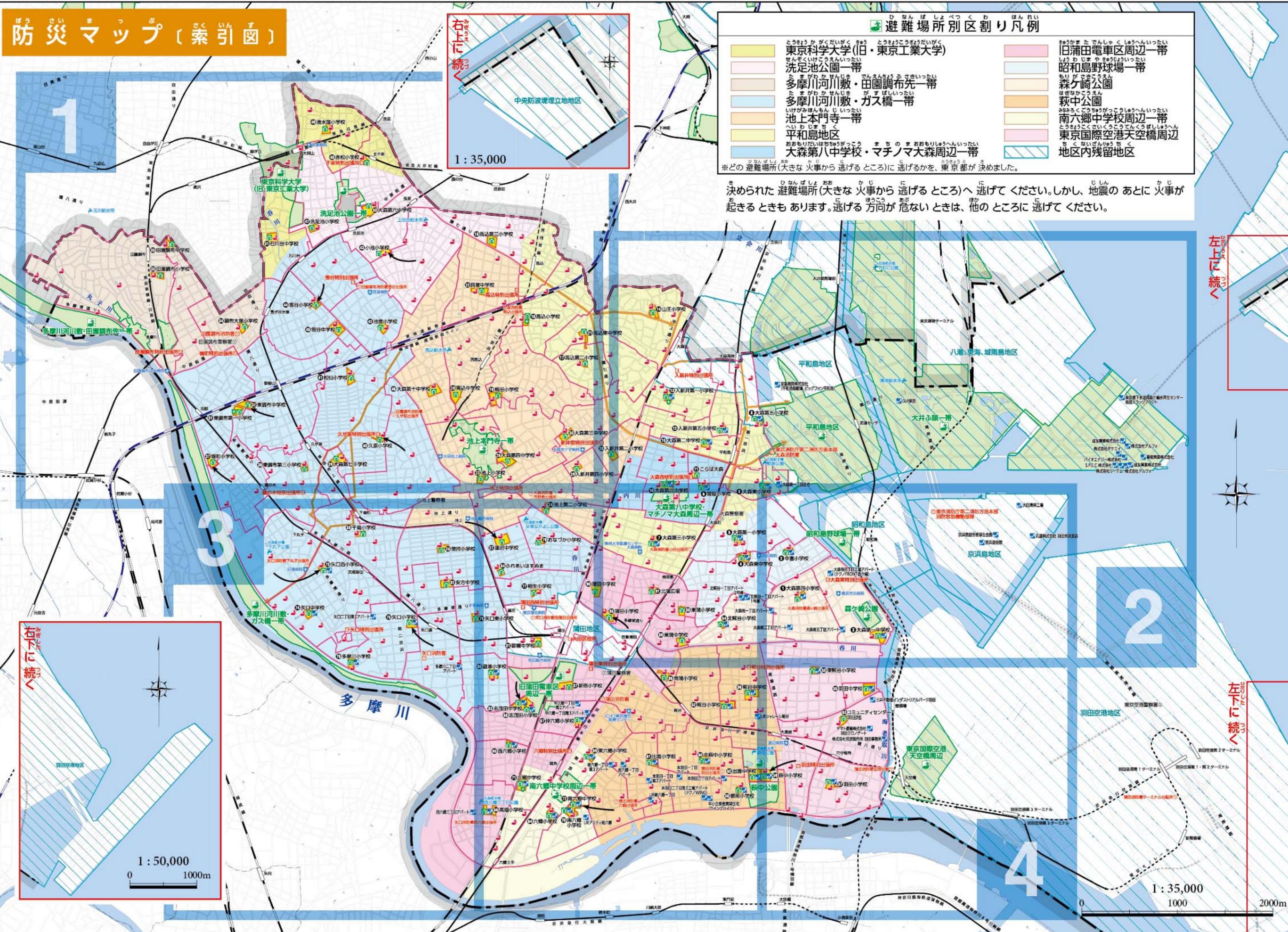
1 : 35,000

避難場所別区割り凡例

東京科学大学(旧・東京工業大学)	旧蒲田電車区周辺一帯
洗足池公園一帯	昭和島野球場一帯
多摩川河川敷・田園調布先一帯	森ヶ崎公園
多摩川河川敷・ガス橋一帯	秋中公園
池上本門寺一帯	南六郷中学校周辺一帯
平和島地区	東京国際空港天空橋周辺
大森第八中学校・マチノマ大森周辺一帯	地区内残留地区

※どの避難場所(大きな火事から逃げる)に逃げるかを、東京都が決めました。

決められた避難場所(大きな火事から逃げる)へ逃げてください。しかし、地震のあとに火事が起きるときもあります。逃げる方向が危ないときは、他のところに逃げてください。



右下に続く

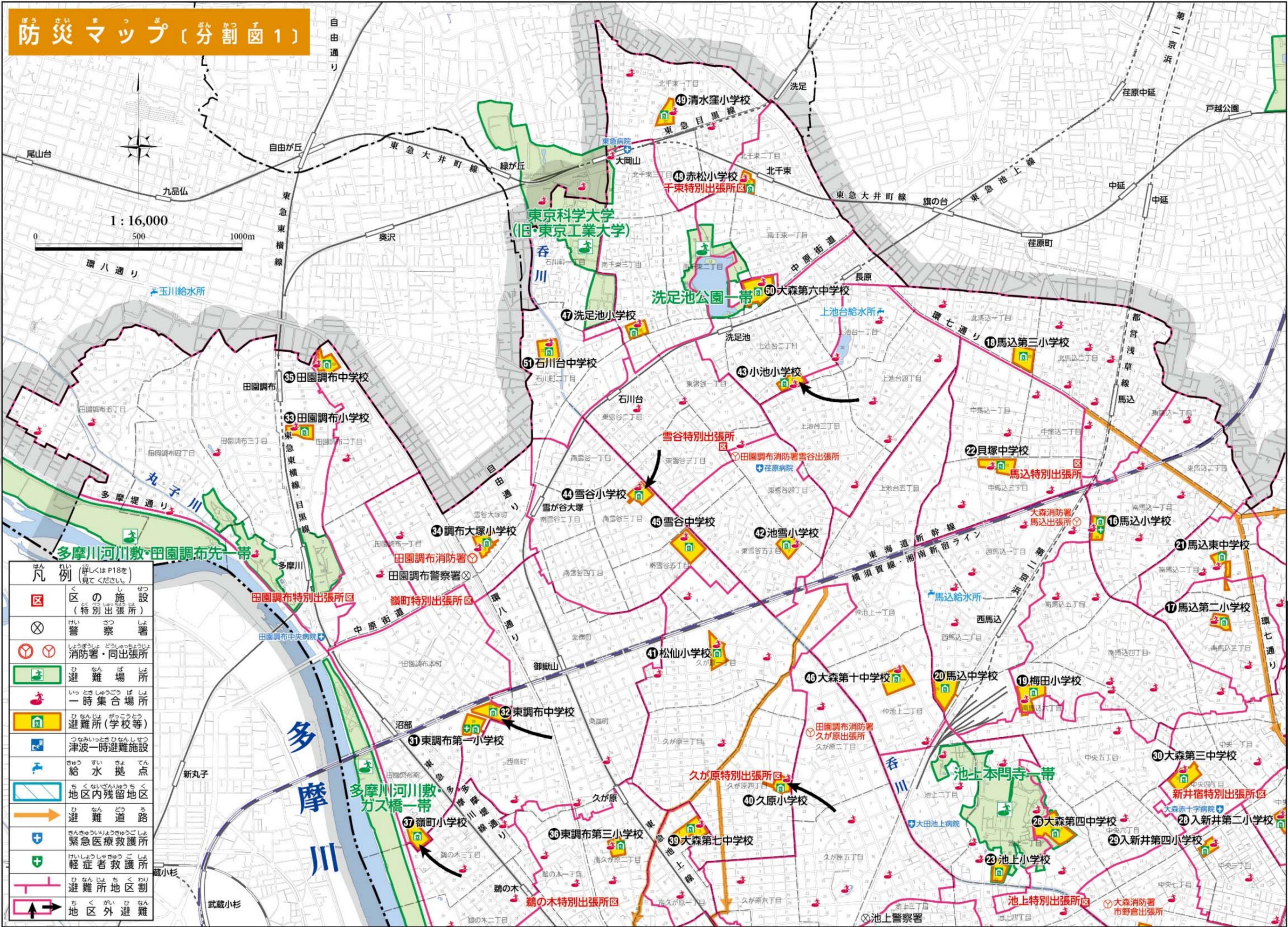
1 : 50,000
0 1000m

左下に続く

1 : 35,000
0 1000 2000m

防災マップ〔分割図1〕

1:16,000



凡例 (詳しくはP18を 見てください。)	
	区の施設 (特別出張所)
	警察署
	消防署・出張所
	避難場所
	一時集合場所
	避難所(学校等)
	津波一時避難施設
	給水拠点
	区内残留地区
	避難道路
	緊急医療救護所
	軽症者救護所
	避難所地区割
	地区外避難

2 震災編

P16
P17
分割図2

防災マップ〔分割図2〕

P14
P15
分割図1

2
震災編

P18
P19
分割図3

P20・P21
分割図4



1 : 16,000
0 500 1000m

凡例	（詳しくはP18を 見てください。）
区	区の施設 （特別出張所）
警	警察署
消	消防署・同出張所
避難	避難場所
一時	一時集合場所
避難	避難所（学校等）
津波	津波一時避難施設
給水	給水拠点
地区内	地区内残留地区
避難	避難道路
緊急	緊急医療救護所
軽症	軽症者救護所
避難	避難所地区割
地区外	地区外避難



2 震災編

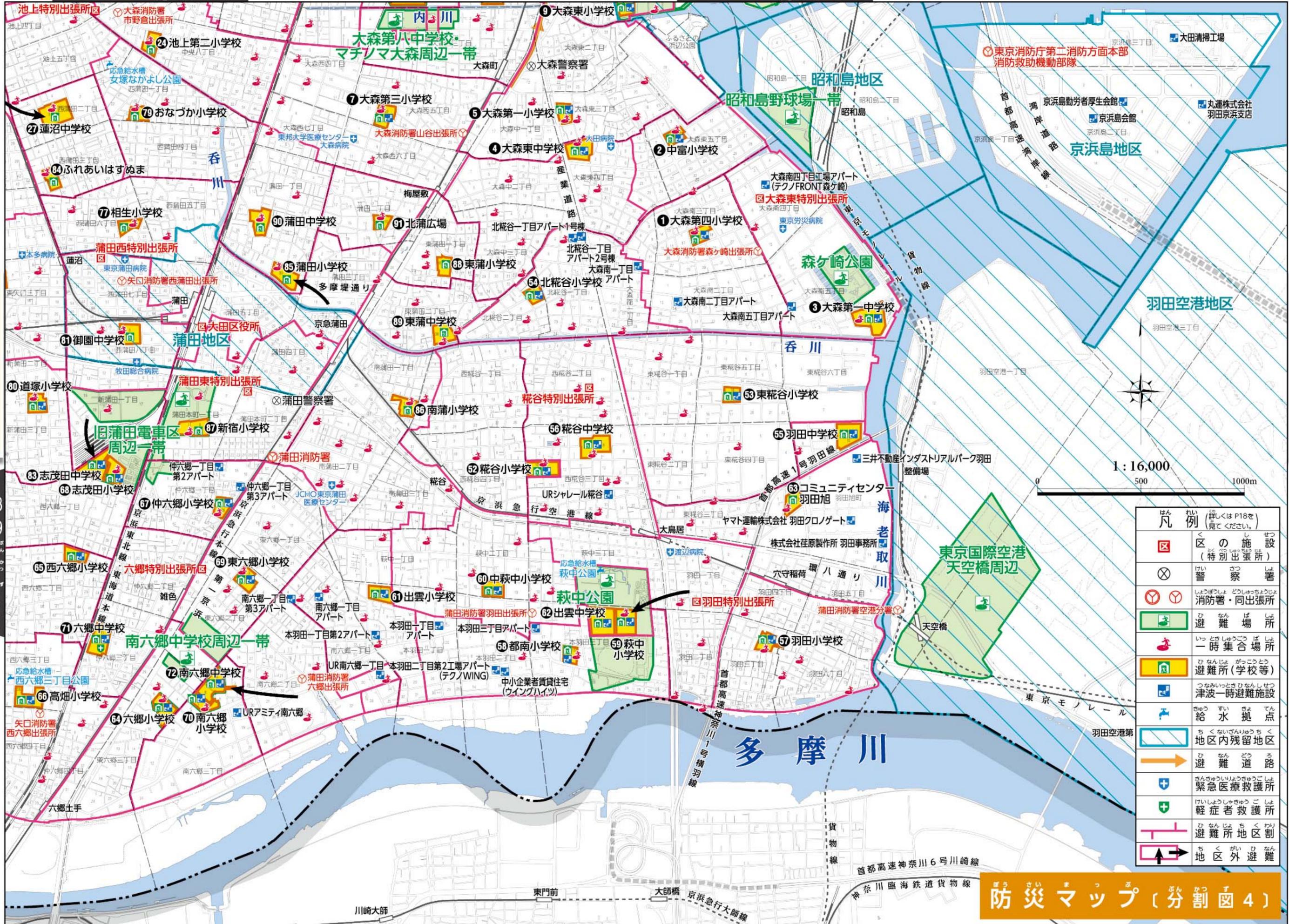
2 震災編

凡例	
	区 <small>の</small> 施設 (特別出張所)
	警察署
	消防署・同出張所
	避難場所 大きな火事から自分の体を守って、火が小さくなるまで待つところ(公園、緑地、学校など)
	一時集合場所 いっしょに逃げる人と集まる場所(近所の公園、広場)
	避難所(学校等) 住む家がなくなった人がしばらくの間生活するところ
	津波一時避難施設 津波から安全に逃げる時間がないときに逃げる場所
	給水拠点 災害などで水道が使えないときに水を与えるところ
	地区内残留地区 大きな火事が起きる危険が少なく、逃げなくてもよいところ
	避難道路 避難場所(逃げる場所)へ安全に逃げるために決められた道路
	緊急医療救護所 病院の土地の中などに作られた救護所(ケガをした人などのケガを確認して、助ける順番を決めます)
	軽症者救護所 学校の土地の中などに作られた救護所(ケガをした人などのケガを確認して、助ける順番を決めます)
	避難所地区割 学校防災活動拠点(学校を中心とした、地域の防災活動の活動エリア)
	地区外避難 地区の外に逃げるときの避難先(逃げる場所)

1:16,000
0 500 1000m

防災マップ〔分割図3〕

P20・P21 分割図4



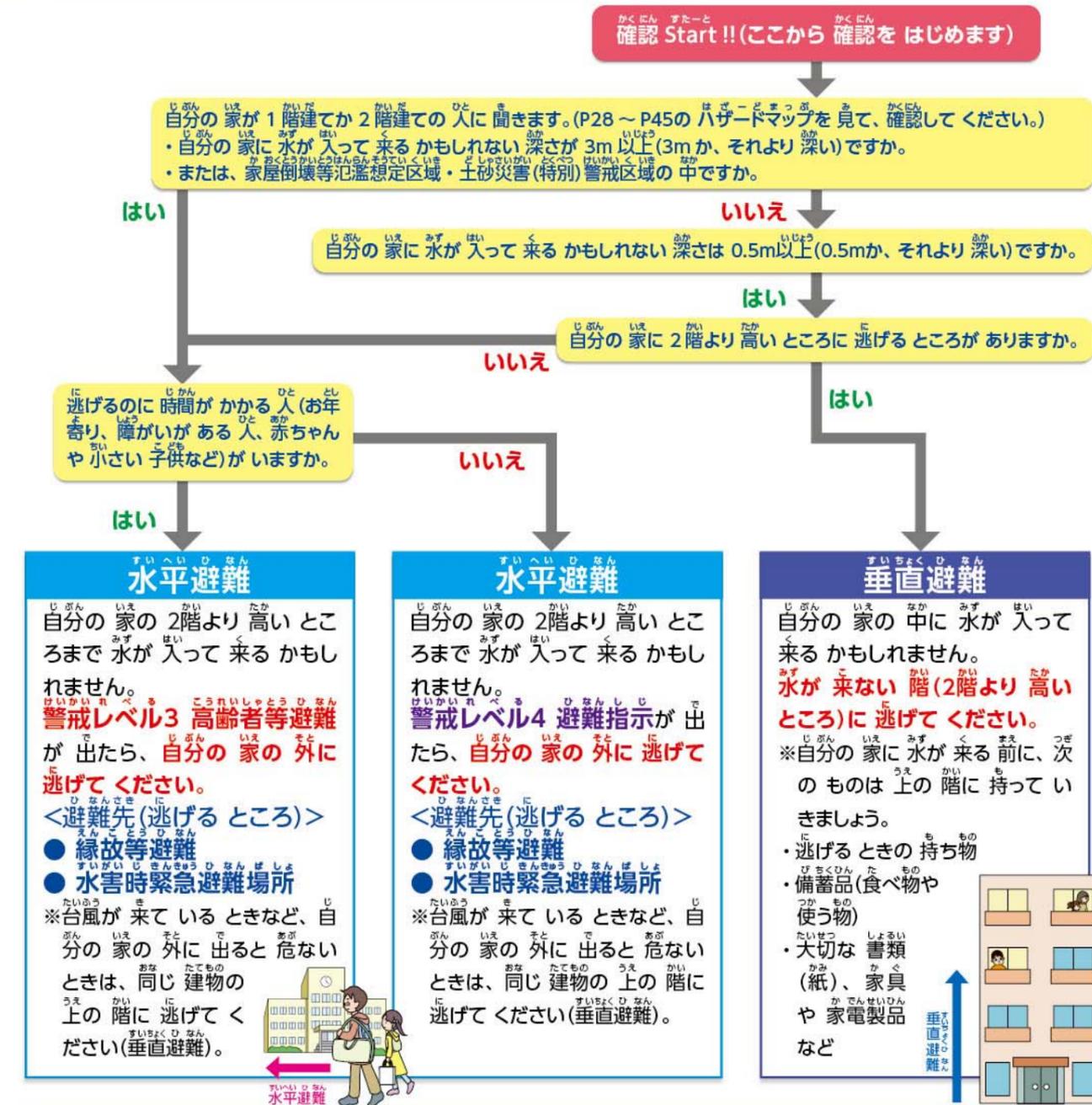
1 : 16,000
0 500 1000m

凡例 (詳しくはP18を 見てください。)	
	区の施設 (特別出張所)
	警察署
	消防署・同出張所
	避難場所
	一時集合場所
	避難所(学校等)
	津波一時避難施設
	給水拠点
	区内残留地区
	避難道路
	緊急医療救護所
	軽症者救護所
	避難所地区割
	地区外避難

風水害(強い雨や台風で起きる災害)から自分の体を守ってください

大雨(強い雨)や台風は、いつ起こるかやどのくらいの大きさかわかります。災害が起きる前に、自分の家や学校・会社の近くに、危ないところがあるか、ハザードマップを見てください。大雨や台風が来たときは、危なくなる前に逃げるように準備をしてください。

避難行動判定フロー(あなたはいつ、どこに、逃げますか?)



縁故等避難とは、次のことを言います。
 ・家に水が入って来ないところにいる家族や親せき、友だちの家などに逃げること
 ・自分でホテルや旅館などに逃げる(ホテルや旅館にとまるお金は自分で払ってください)

水害時緊急避難場所とは、次のことを言います。
 ・逃げる場所が見つからない人やひとりで逃げるのがむずかしい人の避難先(逃げる場所)です。
 ・区立小・中学校など89箇所が避難先(逃げる場所)になります。(多摩川小学校・嶺町小学校は使えません)

浸水(家に水が入って来る)・土砂災害(がけ崩れ)の危険がありますか?

自分の家の中や家のまわりは、水が入って来るかもしれないところか、ハザードマップで確認してください。下の表に書いてください。

ハザードマップ	起きるかもしれない災害	水が入って来るかもしれない深さ	家の中に水が入って来て、なくなるまでの時間	家屋倒壊等氾濫想定区域(あてはまるときは○を書いてください)	土砂災害(特別)警戒区域(あてはまるときは○を書いてください)
P28~P31	多摩川の水があふれる	最大(一番大きい)	m	時間	
P32~P35	高潮(高い波)	最大(一番大きい)	m	時間	
P36~P45	中くらいの川や小さい川の水があふれたとき(内水氾濫含む) 土砂災害(がけ崩れ)	最大(一番大きい)	m		

分散避難をしましょう

分散避難とは、避難所(区立の小・中学校などの逃げる場所)ではないところ(家や親せき、友だちの家など)に逃げることです。区の避難所(区立の小・中学校など)は人がたくさん集まるので、混まないようにするためです。避難所(区立の小・中学校など)での生活で、体のようすが悪くなる人もいます。分散避難を考えてください。

分散避難をするときは、次の順番で考えてください

- 1. 自分の家で安全なところに逃げる**
 - 「自分の家に水が入って来ない・自分の家が倒れない」「強い建物に住んでいる」ときは、自分の家にいてください。
 - 水が入って来ない上の階に逃げてください。
 - 川の水があふれて、自分の家の中で待つとき、長くなる場合があります。少なくとも3日分の食べ物や使う物を準備してください。できたら、1週間分を準備してください。
- 2. 縁故等避難**
 - 家族や親せき、友だちの家、ホテルや旅館などへ逃げてください(とまるお金は自分で払ってください)。
 - 災害が起きる前から、逃げる場所の人と連絡をしてください。
 - 雨や風が強くなる前、夜になる前に、水が入って来ないところへ逃げてください。
- 3. 水害時緊急避難場所(逃げる場所)に逃げてください**
 - 災害が起きる前に、非常持出品(逃げる時の持ち物)を用意してください。天気が悪くなる前に、避難所(逃げる場所)へ逃げてください。
 - 食べ物や水のほかに、タオルなどを必ず持って行ってください。
 - 避難所(逃げる場所)まで歩いて行ってください。

逃げる ときのこと

外で雨が降ってなくても、山の方で降った雨が流れてきて、川の水が増えることがあります。区役所からの避難情報(お知らせ)を確認して、危なくなる前に早く逃げてください。

防災気象情報(災害を防ぐための天気の情報(お知らせ))

情報の種類	いつ情報(お知らせ)が出るか	種類
特別警報	とても大きな災害(家がこわれるなど)がすぐにあるかもしれないとき	大雨(強い雨)(土砂災害(崖がくずれ)、浸水害(家に水が入る))、暴風(強い風)、暴風雪(強い風と同時に雪が降る)、大雪(雪がたくさん降る)、波浪(強い風で起きる高い波)、高潮(高い波)
警報	とても大きな災害(家がこわれるなど)があるかもしれないとき	大雨(土砂災害、浸水害)、洪水(川の水があふれる)、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
注意報	災害があるかもしれないとき	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、波浪、高潮、雷、融雪(雪がとけるときに起きる水の災害)、濃霧(霧)、乾燥、なだれ、低温(低い気温)、霜、着氷(低い気温のときに水が凍って事故などが起きることがあります)、着雪(雪が降ったときに事故などが起きることがあります)
早期注意情報(警報が出るかもしれませんが)	5日間の間に、災害が起きるかもしれないとき	大雨、暴風(暴風雪)、大雪、波浪

災害が起きるかもしれないとき・危ないときの情報(お知らせ)

注意報、警報や、近くで強い風や水の災害が起きるかもしれないときには、次の情報(お知らせ)が出ます。

土砂災害警戒情報

●大雨警報(土砂災害)が出たあとに、家がこわれたり、人が死ぬかもしれない土砂災害がすぐに起きるかもしれないときに、東京都と気象庁が同時に発令します。(警戒レベル4と同じです)。

記録的短時間大雨情報

●大雨警報が出ているときに、災害が起きるかもしれないくらい強い雨が短い時間に降ったときに発令します。

大雨(強い雨)のときの気象情報(お知らせ)

●大雨で災害が起きるかもしれないときに、同じところでとても強い雨が長く続くことを「線状降水帯」といいます。(警戒レベル4になったら発令します)。

多摩川の水位(水の量)と逃げる ときの情報(お知らせ)

田園調布(上)観測所の水位(水の量)
※今の多摩川の水位(水の量)は、国土交通省ホームページの「川の防災情報」で見ることができます(P49)。



逃げる ときの情報(お知らせ)

警戒レベル	あなたがすること	大田区役所がお知らせします	気象庁がお知らせします
5	命を守ってください! すぐに逃げてください!	緊急安全確保	大雨特別警報(土砂災害、浸水害) 氾濫発生情報 たかしおはんはんはっせいじょうほう 高潮氾濫発生情報 ※警戒レベル5と同じです
~~~~~〈警戒レベル4までに必ず逃げてください!〉~~~~~			
4	危ないところから みんな逃げてください。	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 たかしおはんはんはっせいじょうほう 高潮特別警報 高潮警報 ※警戒レベル4と同じです
3	危ないところから 次の人は逃げてください。 ・お年寄りなど、 体が自由に動かない人 ・赤ちゃんや 小さい子どもがいる人	高齢者等 避難	おはんはんはっせいじょうほう 大雨警報(土砂災害) 洪水警報 たかしおはんはんはっせいじょうほう 氾濫警戒情報 ※警戒レベル3と同じです
2	逃げる ときは どうするか 考えてください。	-	おはんはんはっせいじょうほう 大雨注意報 洪水注意報 たかしおはんはんはっせいじょうほう 高潮注意報 ※警戒レベル2 氾濫注意情報 ※警戒レベル2と同じです
1	災害が起きた ときのこと を考えて、準備してください。	-	おはんはんはっせいじょうほう 早期注意情報 (警報が出るかもしれませんが) ※警戒レベル1

※災害の種類や時間、これからの予想などで、警戒レベルが変わるときがあります。

## 逃げる ときに気をつけること

災害が起きるかどうかはところによってちがいます。自分で考えて、逃げる ことが大切です。

- ①外が明るいときに逃げてください。
  - ②公共交通機関(電車やバスなど)が動いている時間に逃げてください。
  - ③強い風が吹きはじめる前に逃げてください。
  - ④いつもと違うところを見つけて、危ないと思ったときは逃げてください。
- ※次のことに気をつけてください。
- 急な がけの近くでは、がけ崩れが起きるかもしれません。気をつけてください。
  - 川の近くでは、水位(水の量)に気をつけてください。
  - 次のところから逃げる ときは、逃げる 道に気をつけてください。早めに逃げなければいけない危ないところ。木で作った建物が集まっているところ。



# 土砂災害について

土砂災害とは、地震や大雨(強い雨)で、山や急ながけの土や砂がくずれる災害のことです。急ながけで起きることを「がけ崩れ」と言います。

土砂災害が起きるかもしれないところを東京都が決めました。大田区には「がけ崩れ」が起きるかもしれないところが96あります。

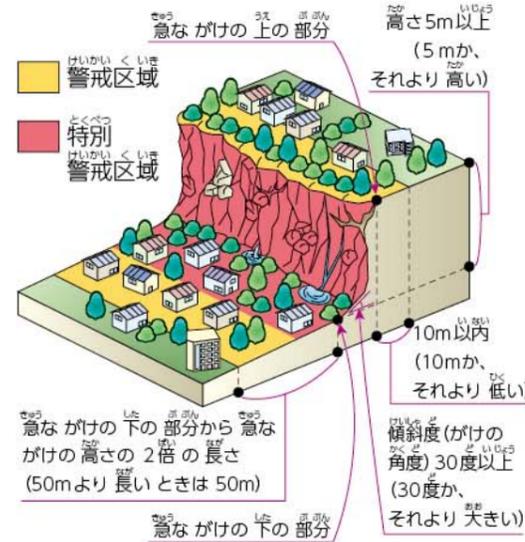
## 土砂災害(特別)警戒区域について

### 土砂災害警戒区域(イエローゾーンと言います)

●土砂災害が起きたときに、住んでいる人の命や体が危なくなるかもしれないところです。

### 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーンと言います)

●土砂災害警戒区域(イエローゾーン)の内側にあります。土砂災害が起きたときに、建物がこわれ、住んでいる人の命がととも危ないところです。建物を建てる時の決まりがあります。



## 土砂災害についての気象情報(天気のお知らせ)とがけ崩れについて

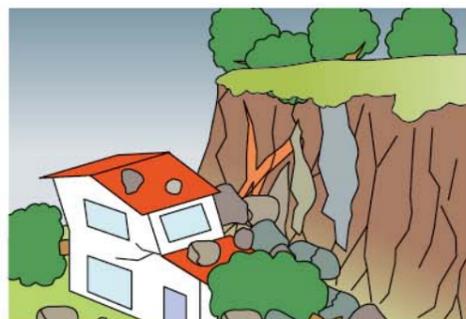
### 土砂災害の気象情報(天気のお知らせ)

大雨警報(土砂災害)が出ると、高齢者等避難(警戒レベル3)が出ます。土砂災害警戒情報が出ると、避難指示(警戒レベル4)が出ます。

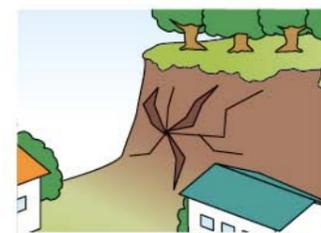
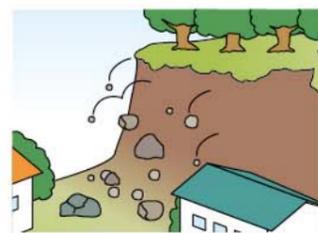
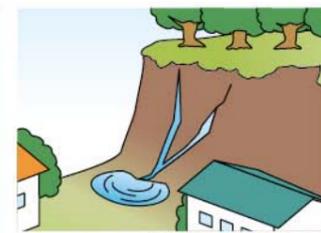


### がけ崩れ(急ながけがくずれること)

がけ崩れは、雨や地震などで、急ながけの土や砂が崩れます。がけ崩れの前に起きること(前兆現象)に気をつけてください。がけ崩れが起きる前に逃げてください。



次のような前兆現象(がけ崩れの前に起きること)を見つけたとき、気をつけてください。すぐに逃げるか、強い建物のがけから離れたところに逃げてください。



# マイ・タイムラインを作ろう

「マイ・タイムライン(避難行動計画)」とは、台風や大雨(強い雨)などの災害が起きる前に、準備することや自分の行動を書いたものです。住んでいる町や家族のことを考えて、危なくなったときにどのように逃げるかを、今から決めておきましょう。

前に起きた災害では、逃げるのが遅くなったために、たくさんの人が亡くなりました。災害が起きる前に「マイ・タイムライン」を書いてください。

## マイ・タイムラインの書き方

### Step1

自分たちの住んでいるところで起きるかもしれない水害(強い雨で起きる災害)を知る。

- ハザードマップで、起きるかもしれない水害を確認してください。(P28~P45)
- 前に家に水が入ったことがあるところを確認してください。※区役所のホームページに書いてある「浸水実績図」でわかります。
- 自分の家があるところの形を確認してください。

### Step2

川の水があふれたときに、情報(お知らせ)を知るための方法を確認する。タイムラインのを知る。

- 川の水があふれたときの情報(お知らせ)を確認してください。
- タイムラインのことを知ってください。
- 川の水があふれたときにどうするかを考えてください。

情報(お知らせ) → 逃げる → 安全なところに行く

### Step3

マイ・タイムラインを作る。

- 自分のタイムラインを作ってください。

❗ 危ないところがわかります。

- 家の中に水が入るかもしれない
- 避難所(逃げるところ)まで遠い
- など

❗ いつ、どうやって逃げるかがわかる

- 何を持っていく?
- いつ逃げますか? 誰と逃げますか?
- 危ないところに行かないで、安全に逃げるには?

## マイ・タイムラインを作る



マイ・タイムラインを作るための資料は、東京都のホームページからダウンロードできます。  
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html>



❗ 地域のひとと一緒に作ると・・・

- 地域のひとと話をすることができず
- 話をすることで知り合いになれる
- 近くに住んでいるひととのつながりが強くなる

## マイ・タイムラインを作った後は・・・

- ①家の中の見えるところに貼ってください。(例)家の入口、冷蔵庫など
- ②いっしょに住んでいる家族が変わったり、生活が変わったときは、かならず確認してください。
- ③マイ・タイムラインは災害が起きたときの目標です。正しい情報(お知らせ)を確認して、危なくなる前に行動してください。

# 水防法に基づく多摩川ハザードマップ〔最大浸水深〕

**凡例**  
水防監視カメラがあるところ

水害時緊急避難場所（町に水があふれたときに逃げる場所）  
 全部の階が使えます  
 一部の階が使えます

ハザードマップ（多摩川、高瀬、中小河川）を重ねたときに、家に水が入るところ

## 多摩川の全部のところで48時間に588mmの雨が降ったとき

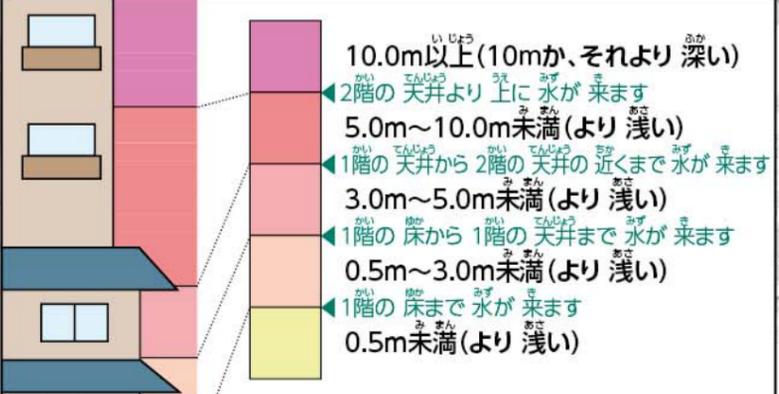
◆このハザードマップは、多摩川の全部のところで大雨が降ったときに、危ないところわかります。家に水が入るところと、水の深さがわかります。  
 ◆多摩川の全部のところで48時間に588mmの雨が降ったときを考へて、作りました。

### ◆多摩川の水があふれると…

多摩川の堤防（川のほとりを土や砂で盛り上げるつくりもの）がこわれると、たくさんの水が町に入ります。家がこわれる危険があります。とても広い地域で、家に水が入ります。



### 家に水が入ったときの水の深さ



※色は国土交通省が決めた色を使っています。

### 家屋倒壊等氾濫想定区域 (建物がかわれるかもしれないところ。危ないところ。早めに逃げてください。)

**(氾濫流)**  
川からあふれた水が建物にあたったときに、木で作った建物がかわれるかもしれないところ

**(河岸侵食)**  
川の水の激しい流れで川のまわりの土がけずられて、建物が流されたり、こわれたりするところ

### 要配慮者利用施設

大田区には950より多い要配慮者利用施設があります。場所は、「大田区地域防災計画 資料編 14風水害対策等 13要配慮者利用施設一覧」を見てください。  
 ※要配慮者利用施設とは、災害が起きたときに、まわりの人の助けが必要な人が使うところです。お年寄り・障がいがある人・赤ちゃんや子どもが使うところ、学校、病院などです。

### ◆多摩川の水位観測地点(水の量を確認するところ)：田園調布(上)

今の水位(水の量)は、国土交通省ホームページの川の防災情報から見ることができます(P49)。

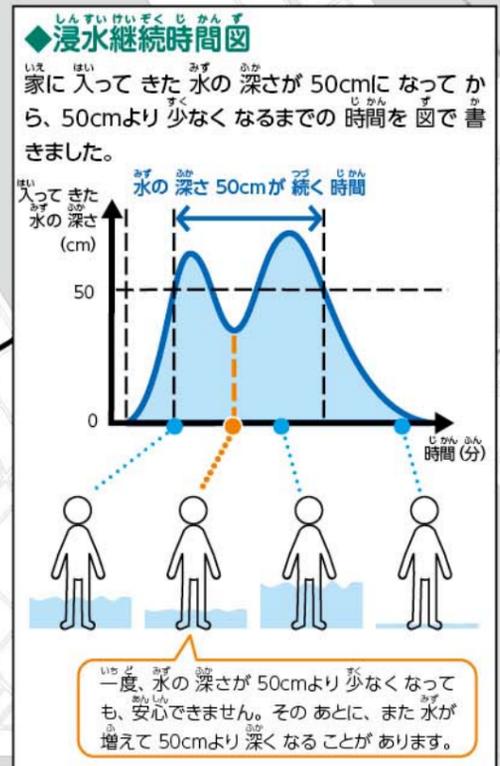
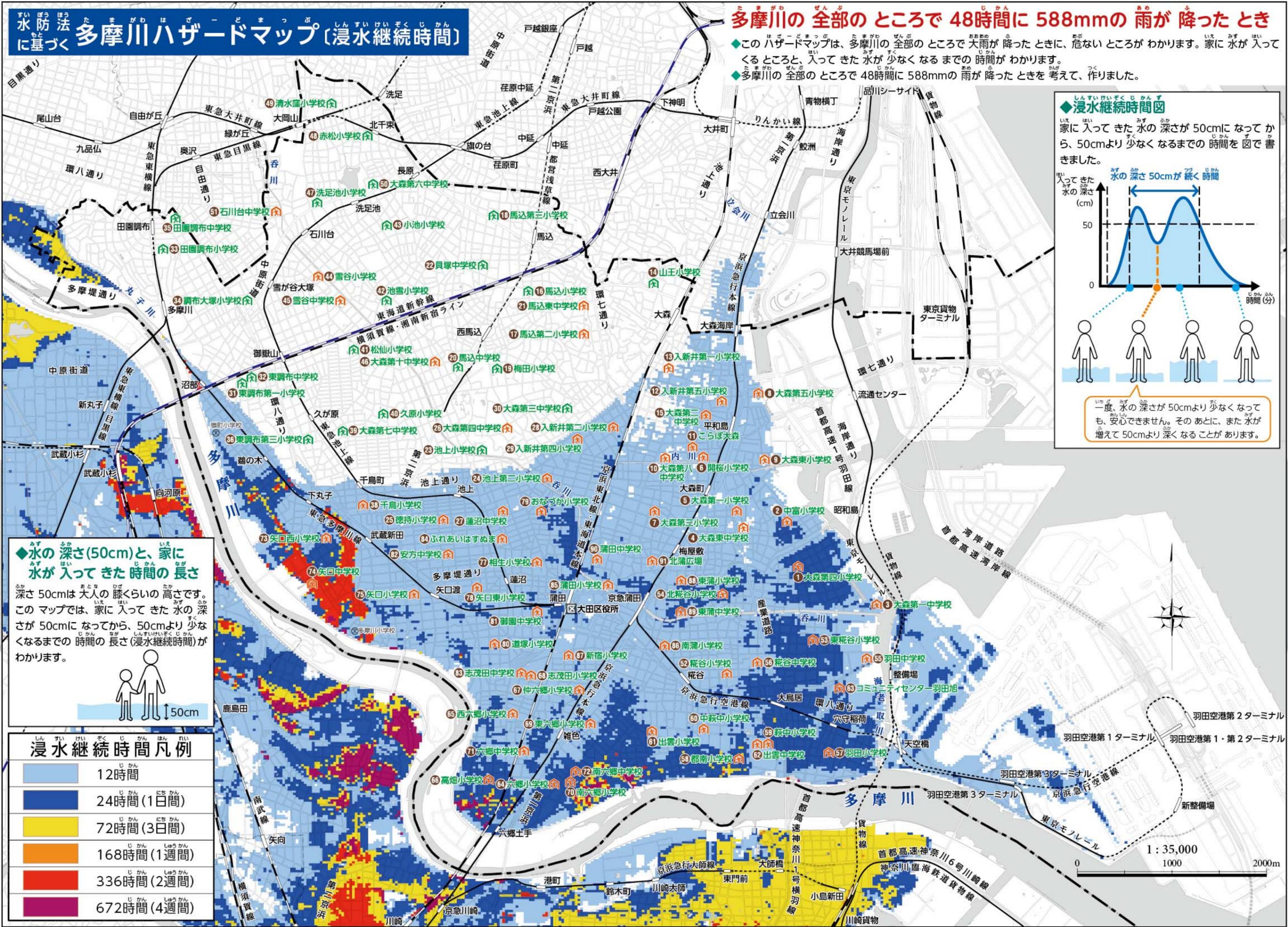


1:35,000  
0 1000 2000m

# 水防法に基づく多摩川ハザードマップ〔浸水継続時間〕

## 多摩川の全部のところで48時間に588mmの雨が降ったとき

◆このハザードマップは、多摩川の全部のところで大雨が降ったときに、危ないところがわかります。家に水が入ってくるころと、入ってきた水が少なくなるまでの時間がわかります。  
◆多摩川の全部のところで48時間に588mmの雨が降ったときを、考えて、作りました。



### ◆水の深さ(50cm)と、家に水が入ってきた時間の長さ

深さ50cmは大人の膝くらいの高さです。このマップでは、家に入ってきた水の深さが50cmになってから、50cmより少なくなるまでの時間の長さ(浸水継続時間)がわかります。



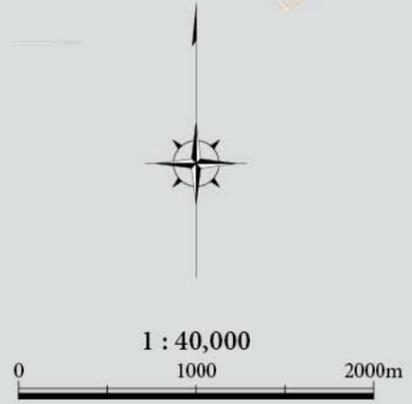
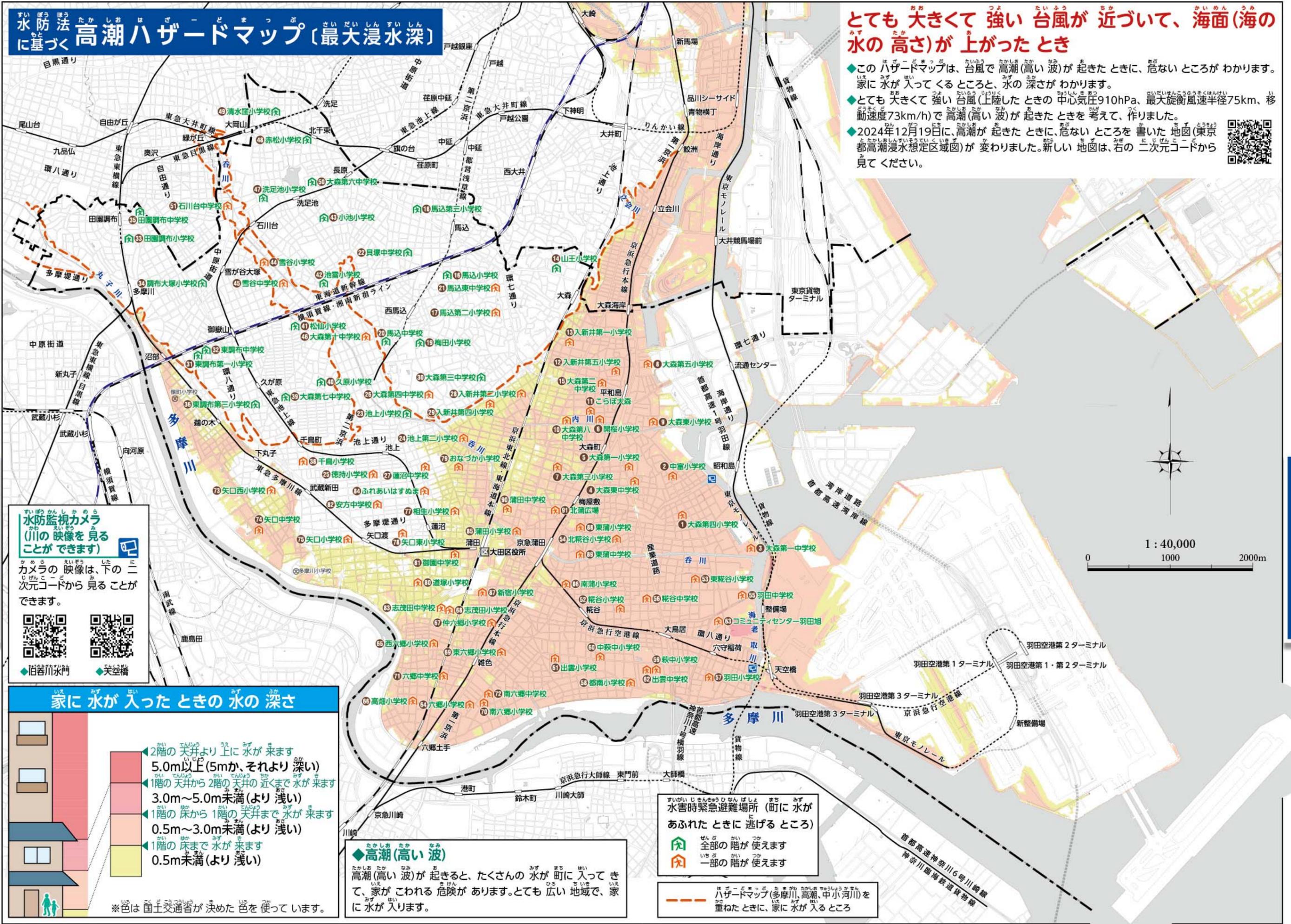
#### 浸水継続時間凡例

Light Blue	12時間
Dark Blue	24時間(1日間)
Yellow	72時間(3日間)
Orange	168時間(1週間)
Red	336時間(2週間)
Purple	672時間(4週間)

# 水防法に基づき高潮ハザードマップ〔最大浸水深〕

## とても大きくて強い台風が近づいて、海面(海の)水の高さが上がったとき

- ◆このハザードマップは、台風で高潮(高い波)が起きたときに、危ないところわかります。家に水が入ってくるのと、水の深さがわかります。
- ◆とても大きくて強い台風(上陸したときの中心気圧910hPa、最大旋回風速半径75km、移動速度73km/h)で高潮(高い波)が起きたときを考慮して、作りました。
- ◆2024年12月19日に、高潮が起きたときに、危ないところを書いた地図(東京都高潮浸水想定区域図)が変わりました。新しい地図は、右の二次元コードから見てください。



### 水防監視カメラ (川の映像を見る) ことができます

カメラの映像は、下の二次元コードから見るることができます。

◆ 倍器川水門 ◆ 栄空橋

### 家に水が入ったときの水の深さ

- 2階の天井より上に水が来ます (5.0m以上(5mか、それより深い))
- 1階の天井から2階の天井の近くまで水が来ます (3.0m~5.0m未満(より浅い))
- 1階の床から1階の天井まで水が来ます (0.5m~3.0m未満(より浅い))
- 1階の床まで水が来ます (0.5m未満(より浅い))

※色は国土交通省が決めた色を使っています。

### 高潮(高い波)

高潮(高い波)が起きると、たくさんの水が町に入ってきて、家がこわれる危険があります。とても広い地域で、家に水が入ります。

### 水害時緊急避難場所 (町に水があふれたときに逃げる) ところ

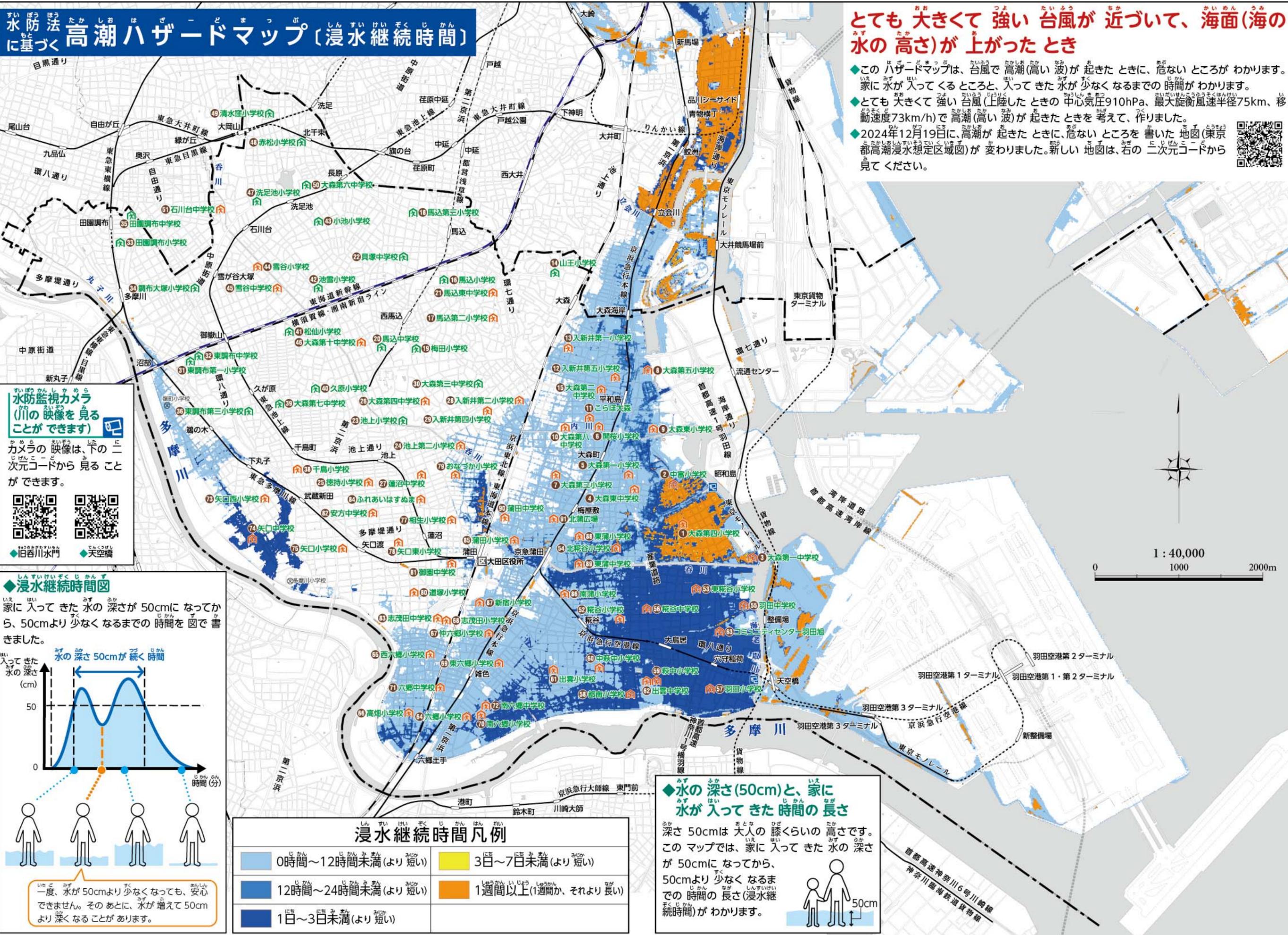
- 全部の階が使えます
- 一部の階が使えます

ハザードマップ(多摩川、高潮、中小河川)を重ねたときに、家に水が入るところ

# 水防法に基づき高潮ハザードマップ〔浸水継続時間〕

## とても大きくて強い台風が近づいて、海面(海の水の高さ)が上がったとき

- ◆このハザードマップは、台風で高潮(高い波)が起きたときに、危ないところわかります。家に水が入ってくるところと、入ってきた水が少なくなるまでの時間がわかります。
- ◆とても大きくて強い台風(上陸したときの中心気圧910hPa、最大旋回風速半径75km、移動速度73km/h)で高潮(高い波)が起きたときを考慮して、作りました。
- ◆2024年12月19日に、高潮が起きたときに、危ないところを書いた地図(東京都高潮浸水想定区域図)が変わりました。新しい地図は、右の二次元コードから見てください。

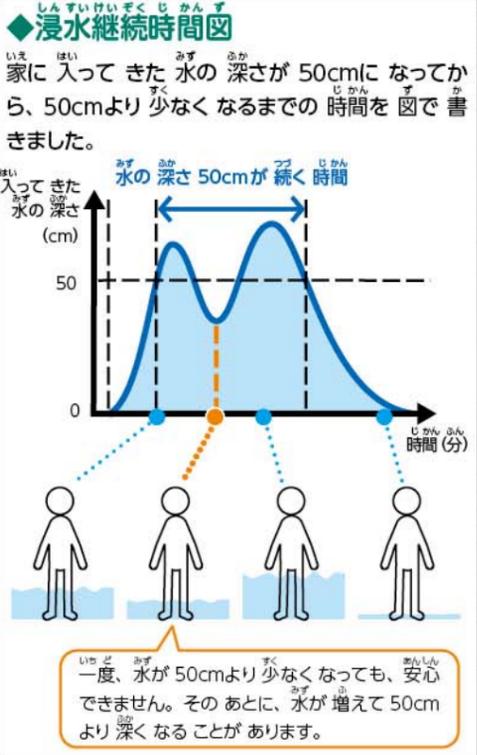


### 水防監視カメラ(川の映像を見ることが出来ます)

カメラの映像は、下の二次元コードから見ることが出来ます。

沼呑川水門

天空橋



### 浸水継続時間凡例

0時間~12時間未満(より短い)	3日~7日未満(より短い)
12時間~24時間未満(より短い)	1週間以上(1週間か、それより長い)
1日~3日未満(より短い)	

### ◆水の深さ(50cm)と、家に水が入ってきた時間の長さ

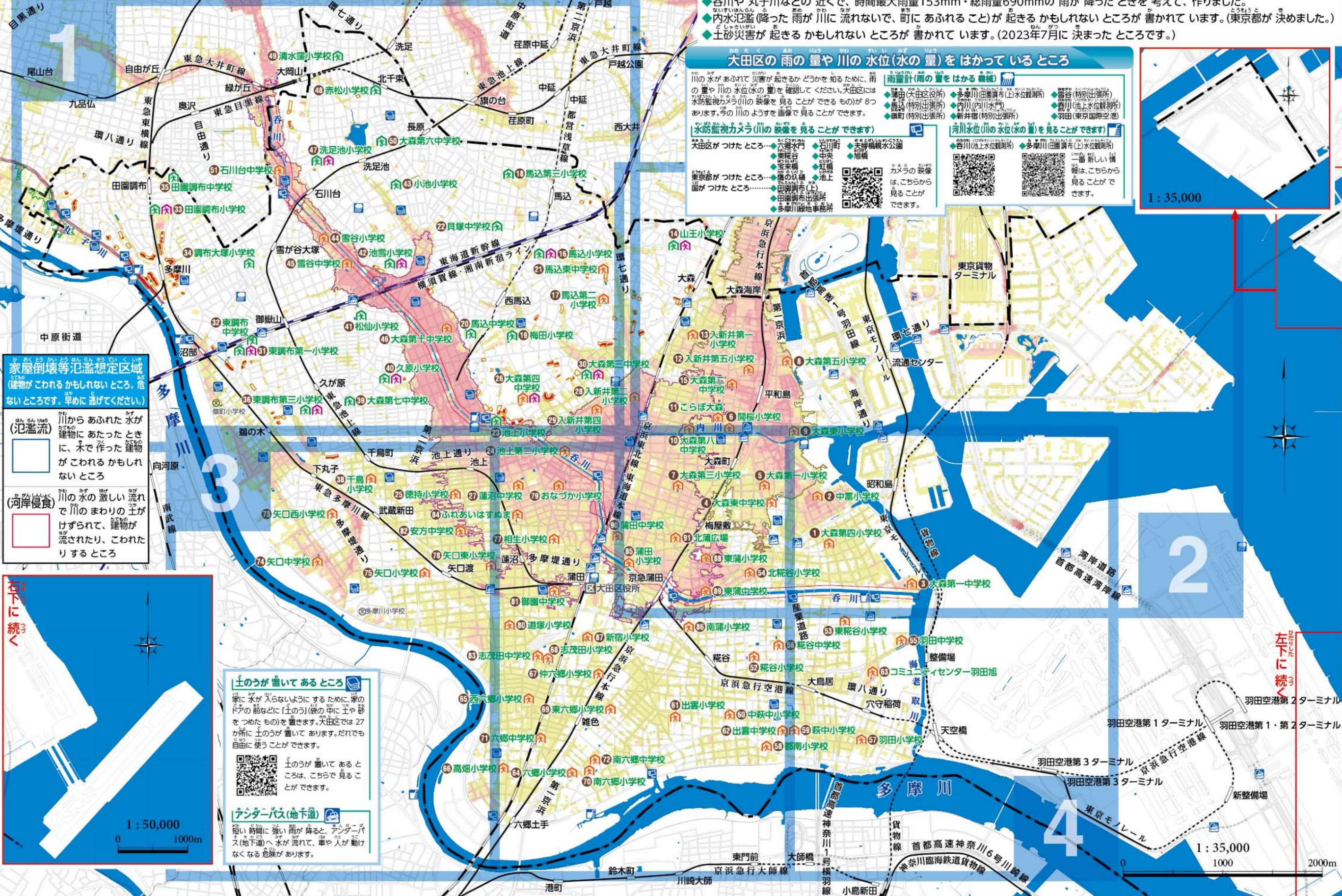
深さ50cmは大人の膝くらいの高さです。このマップでは、家に入ってきた水の深さが50cmになってから、50cmより少なくなるまでの時間の長さ(浸水継続時間)がわかります。

50cm



# 中小河川ハザードマップ (索引図)

## 土砂災害・内水氾濫ハザードマップ



### 呑川、丸子川などの近くで1時間に153mmの雨がふったとき

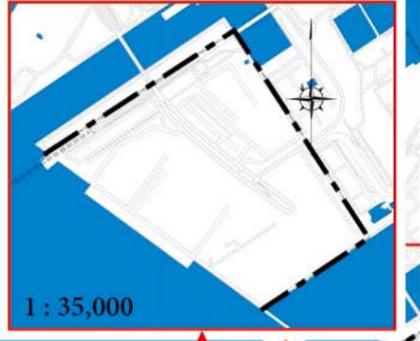
- ◆このハザードマップは、呑川や丸子川などの近くで大雨が降ったときに、危ないところわかります。家に水が入ってくると、水の深さがわかります。
- ◆呑川や丸子川などの近くで、時間最大雨量153mm・総雨量690mmの雨が降ったときを考慮して、作りました。
- ◆内水氾濫(降った雨が川に流れないで、町にあふれること)が起きるかもしれないところが書かれています。(東京都が決めました。)
- ◆土砂災害が起きるかもしれないところが書かれています。(2023年7月に決まったところです。)

#### 大田区の雨の量や川の水位(水の量)をはかっているところ

川の量があふれて災害が起きるかどうかわかるために、雨量計(雨の量を測る機械)や川の水位(水の量)を確認してください。大田区には水防監視カメラ(川の映像を見ることが出来るもの)が8つあります。今の川のようすを画像で見ることが出来ます。

雨量計(雨の量を測る機械)	水防監視カメラ(川の映像を見ることが出来ます)	河川水位(川の水位(水の量)を見る事が出来ます)
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 蒲田(大田区役所)</li> <li>● 馬込(特別出張所)</li> <li>● 旗の台(特別出張所)</li> <li>● 新井宿(特別出張所)</li> <li>● 羽田(東京国際空港)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 六郷水門</li> <li>● 石川町</li> <li>● 大井町水門</li> <li>● 中央</li> <li>● 宝来橋</li> <li>● 鷹の岩</li> <li>● 池上</li> <li>● 田園調布(上)</li> <li>● 田園調布出張所</li> <li>● 多摩川緑地事務所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多摩川(田園調布(上)水位観測所)</li> <li>● 内川(内川水門)</li> <li>● 新井宿(特別出張所)</li> <li>● 呑川(池上水位観測所)</li> <li>● 多摩川(田園調布(上)水位観測所)</li> </ul>

大田区がつけたところ... 東京都がつけたところ... 画像がつけたところ...



#### 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

川からあふれた水が建物にあたったときに、水で作った建物がこわれるかもしれないところ

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)

川の水の激しい流れで川のまわりの土がけずられて、建物が流されたり、こわれたりするところ

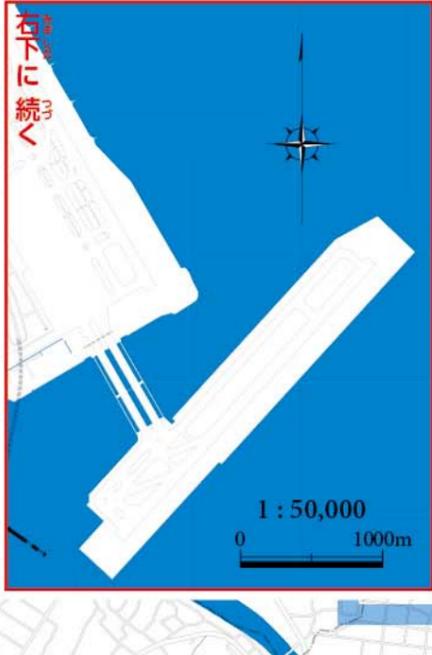
#### 土のうが書いてあるところ

家に水が入らないようにするために、家のドアの前などに「土のう(袋の中に土や砂をつめたもの)を置きます。大田区では27か所に土のうが書いてあります。だれでも自由に使うことができます。

土のうが書いてあるところは、こちらで見ることができます。

#### アンダーパス(地下道)

短い時間に強い雨が降ると、アンダーパス(地下道)へ水が流れて、車や人が動けなくなる危険があります。



3 風水害編

3 風水害編

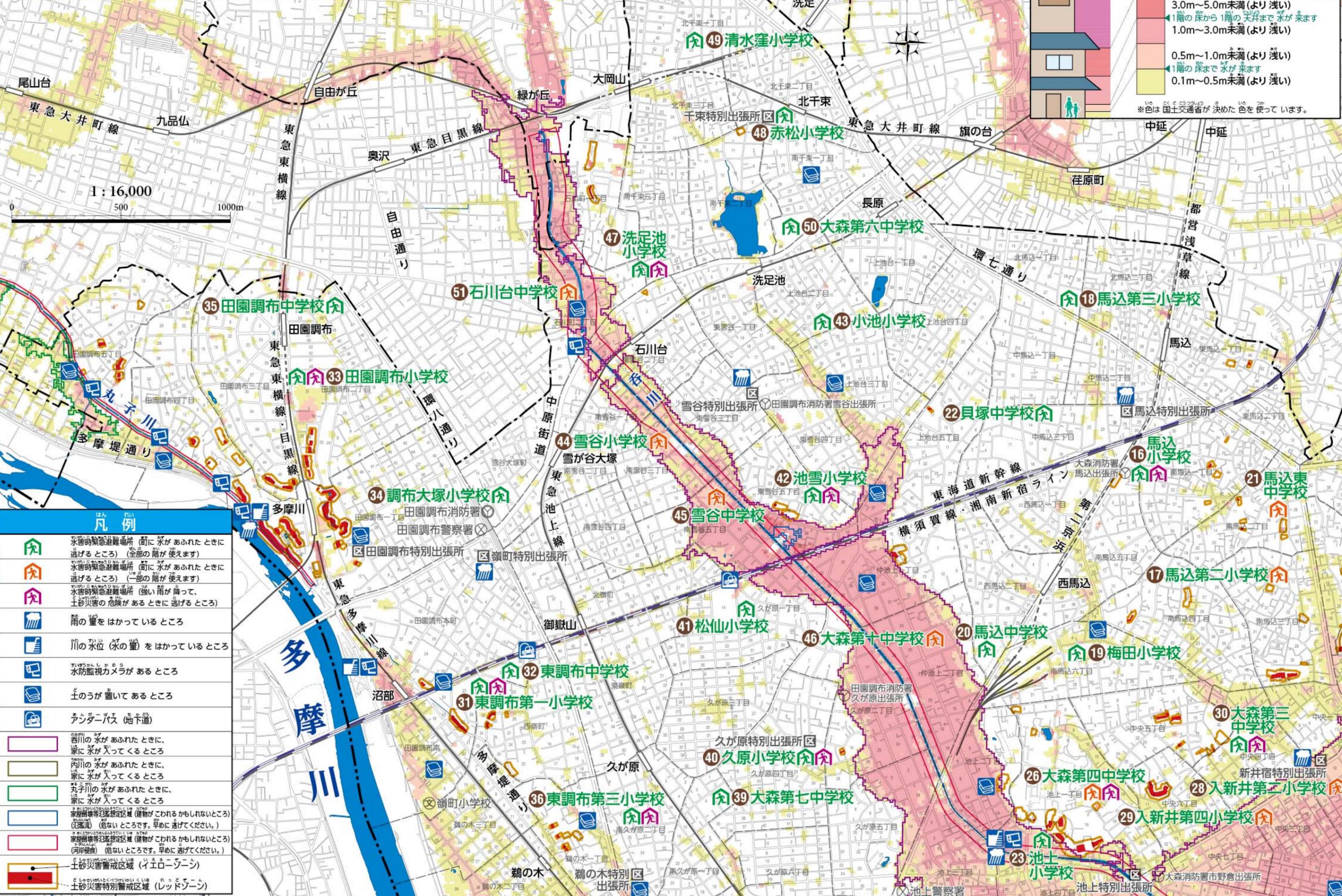
# 水防法に基づき 中小河川ハザードマップ (分割図1)

## 土砂災害・内水氾濫ハザードマップ

### 家に水が入ったときの水の深さ

- 2階の天井より上に水が来ます (5.0m以上(5mか、それより深い))
- 1階の天井から2階の天井の近くまで水が来ます (3.0m~5.0m未満(より浅い))
- 1階の床から1階の天井まで水が来ます (1.0m~3.0m未満(より浅い))
- 0.5m~1.0m未満(より浅い)
- 1階の床まで水が来ます (0.1m~0.5m未満(より浅い))

※色は国土交通省が決めた色を使っています。



### 凡例

	水害時緊急避難場所 (町に水があふれたときに逃げる場所) (全部の階が使えます)
	水害時緊急避難場所 (町に水があふれたときに逃げる場所) (一部の階が使えます)
	水害時緊急避難場所 (強い雨が降って、土砂災害の危険があるときに逃げる場所)
	雨の量をはかっているところ
	川の水位 (水の量) をはかっているところ
	水防監視カメラがあるところ
	土のうが置いてあるところ
	アンダーパス (地下道)
	呑川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
	内川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
	丸子川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (建物がかわれるかもしれないところ) (氾濫流) (危ないところ。早めに逃げてください。)
	家屋倒壊等氾濫想定区域 (建物がかわれるかもしれないところ) (河原浸食) (危ないところ。早めに逃げてください。)
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

3 風水害編

3 風水害編

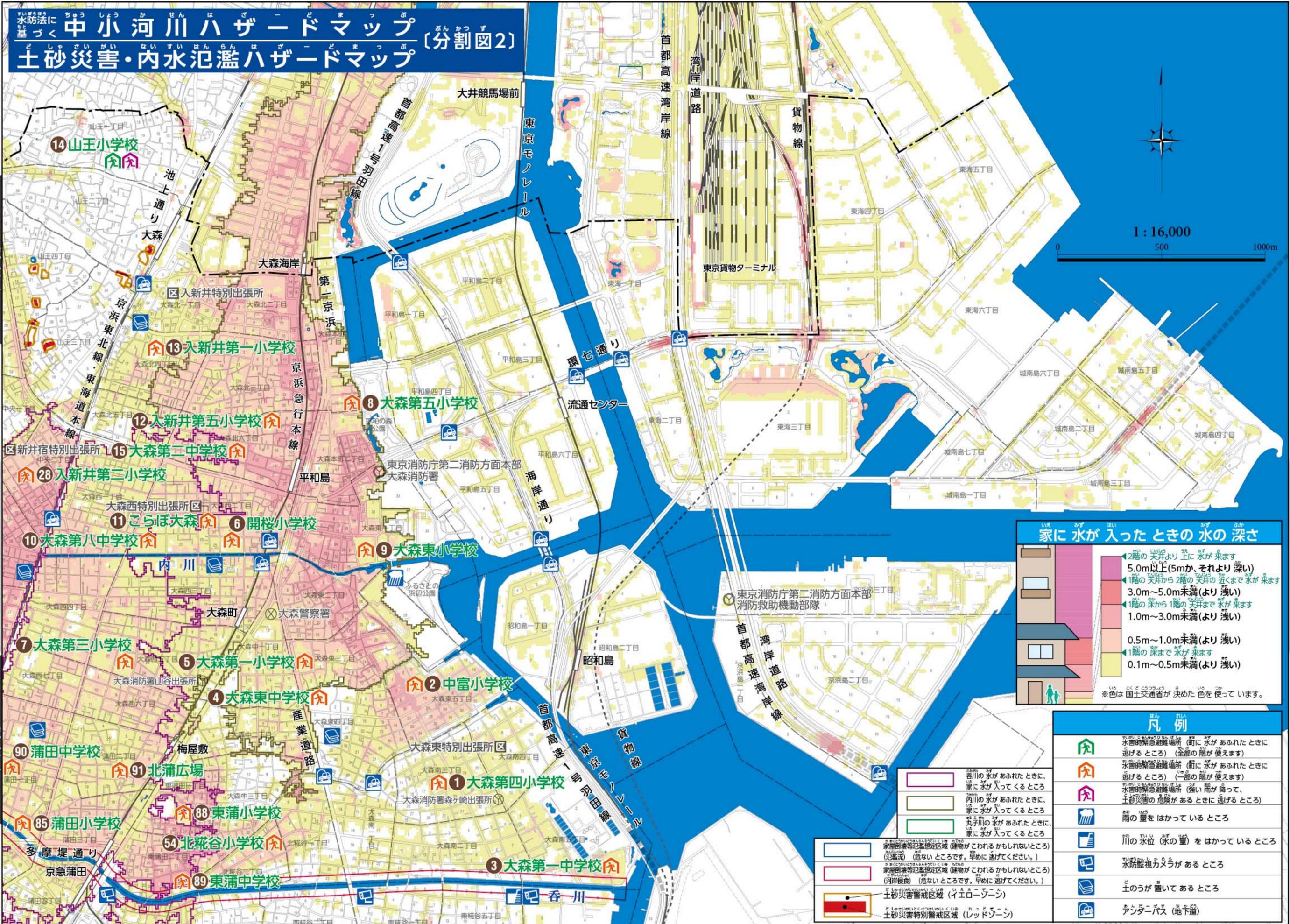
水防法に基づき 中小河川ハザードマップ (分割図2)  
土砂災害・内水氾濫ハザードマップ

P38・P39 分割図1

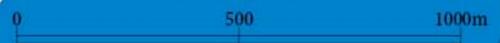
3 風水害編

P42・P43 分割図3

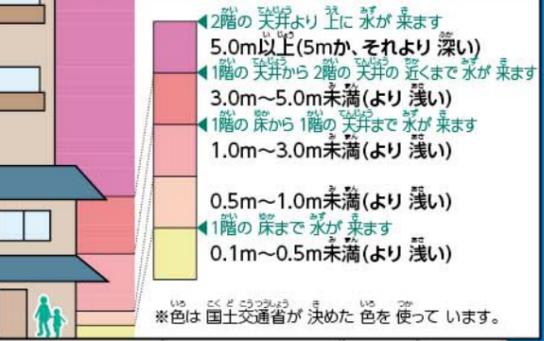
P44・P45 分割図4



1 : 16,000



家に水が入ったときの水の深さ



※色は国土交通省が決めた色を使っています。

凡例

- 水害時緊急避難場所 (町に水があふれたときに逃げる場所) (全部の階が使えます)
- 水害時緊急避難場所 (町に水があふれたときに逃げる場所) (一部の階が使えます)
- 水害時緊急避難場所 (強い雨が降って、土砂災害の危険があるときに逃げる場所)
- 雨の量をはかっているところ
- 川の水位 (水の量) をはかっているところ
- 水防監視カメラがあるところ
- 土のうが置いてあるところ
- アンダーパス (地下道)
- 吾川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 内川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 丸子川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 家屋倒壊等危険想定区域 (建物がこわれるかもしれないところ) (氾濫流) (危険なところ。早めに逃げてください。)
- 家屋倒壊等危険想定区域 (建物がこわれるかもしれないところ) (河岸浸食) (危険なところ。早めに逃げてください。)
- 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
- 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

3 風水害編



### 凡例

- 水害時緊急避難場所 町に水があふれたときに逃げる場所 (全部の階が使えます)
- 水害時緊急避難場所 町に水があふれたときに逃げる場所 (一部の階が使えます)
- 水害時緊急避難場所 (強い雨が降って、土砂災害の危険があるときに逃げる場所)
- 雨の量をはかっているところ
- 川の水位 (水の量) をはかっているところ
- 水防監視カメラがあるところ
- 土のうが置いてあるところ
- ランダーパス (地下道)
- 吾川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 内川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 丸子川の水があふれたときに、家に水が入ってくる場所
- 家庭用等氾濫想定区域 (建物がかわれるかもしれないところ) (氾濫流) (危ないところ。早めに逃げてください。)
- 家庭用等氾濫想定区域 (建物がかわれるかもしれないところ) (河岸浸食) (危ないところ。早めに逃げてください。)
- 土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
- 土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

### 家に水が入ったときの水の深さ

- 2階の天井より上に水が来ます (5.0m以上 (5mか、それより深い))
- 1階の天井から2階の天井の近くまで水が来ます (3.0m~5.0m未満 (より浅い))
- 1階の床から1階の天井まで水が来ます (1.0m~3.0m未満 (より浅い))
- 0.5m~1.0m未満 (より浅い)
- 1階の床まで水が来ます (0.1m~0.5m未満 (より浅い))

※色は国土交通省が決めた色を使っています。

## 水防法に基づく中小河川ハザードマップ [分割図3]

## 土砂災害・内水氾濫ハザードマップ



# 避難先(逃げる ところ) 一覧

## 避難所・水害時緊急避難場所(逃げる ところ) 一覧(区立小・中学校など)

※「水害時緊急避難場所」とは、次の人が 逃げる ところです。  
 ・逃げる ときに 助けが 必要 な人(お年寄り、障がいがある人、赤ちゃんや小さい子どもがいる人など)  
 ・逃げる ところがない人

No.	施設の名前	住所	建物についているもの(災害が起きていないとき) ^{※注}		避難所(地震)	水害時緊急避難場所	
			バリアフリートイレ(車いすの人や障がいがある人などが使えるトイレ)	エレベーター		水害(水害)	土砂
1	大森第四小学校	大森南3-18-26	♿	🛗	●	2階より上の階	
2	中富小学校	大森東5-6-24			●	2階より上の階	●
3	大森第一中学校	大森南5-6-5			●	2階より上の階	
4	大森東中学校	大森東4-1-1			●	2階より上の階	
5	大森第一小学校	大森東3-1-18	♿	🛗	●	2階より上の階	
6	開桜小学校	大森西2-26-3	♿		●	2階より上の階	
7	大森第三小学校	大森西5-22-18	♿		●	2階より上の階	
8	大森第五小学校	大森本町1-10-5	♿		●	2階より上の階	
9	大森東小学校	大森東1-29-1	♿		●	2階より上の階	
10	大森第八中学校	大森西2-21-1			●	2階より上の階	
11	こらぼ大森	大森西2-16-2	♿	🛗	●	2階より上の階	
12	入新井第五小学校	大森北6-4-8			●	2階より上の階	
13	入新井第一小学校	大森北4-6-7	♿	🛗	●	2階より上の階	
14	山王小学校	山王1-26-33	♿	🛗	●	全部の階	●
15	大森第二中学校	大森北6-18-1			●	2階より上の階	
16	馬込小学校	南馬込1-34-1	♿	🛗	●	全部の階	●
17	馬込第二小学校	南馬込3-10-1			●	2階より上の階	
18	馬込第三小学校	北馬込1-28-1	♿		●	全部の階	
19	梅田小学校	南馬込6-6-1	♿	🛗	●	全部の階	
20	馬込中学校	西馬込2-35-6			●	全部の階	
21	馬込東中学校	南馬込2-26-30			●	校舎だけ	
22	貝塚中学校	中馬込3-13-1			●	全部の階	
23	池上小学校	池上1-33-8			●	全部の階	
24	池上第二小学校	中央8-9-1			●	2階より上の階	
25	徳持小学校	池上7-18-1	♿		●	2階より上の階	
26	大森第四中学校	池上1-15-1	♿	🛗	●	2階より上の階	●
27	蓮沼中学校	西蒲田2-3-1			●	2階より上の階	
28	入新井第二小学校	中央2-15-1	♿		●	2階より上の階	
29	入新井第四小学校	中央3-5-8			●	2階より上の階	
30	大森第三中学校	中央4-12-8	♿	🛗	●	全部の階	●
31	東調布第一小学校	田園調布南28-7			●	全部の階	●
32	東調布中学校	田園調布南29-15			●	全部の階	
33	田園調布小学校	田園調布2-31-16			●	全部の階	●
34	調布大塚小学校	雪谷大塚町12-1			●	全部の階	
35	田園調布中学校	田園調布2-60-1			●	全部の階	
36	東調布第三小学校	南久が原2-17-1	♿	🛗	●	全部の階	●
37	額町小学校	田園調布南6-10	♿	🛗	●	使えません	
38	千鳥小学校	千鳥2-5-1			●	2階より上の階	
39	大森第七中学校	南久が原1-3-1	♿	🛗	●	全部の階	
40	久原小学校	久が原4-12-10	♿	🛗	●	全部の階	●
41	松仙小学校	久が原1-11-1	♿		●	全部の階	
42	池雪小学校	東雪谷5-7-1			●	全部の階	●
43	小池小学校	上池台2-22-7			●	全部の階	
44	雪谷小学校	南雪谷3-9-23			●	2階より上の階	
45	雪谷中学校	南雪谷5-1-1	♿		●	2階より上の階	

No.	施設の名前	住所	建物についているもの(災害が起きていないとき) ^{※注}		避難所(地震)	水害時緊急避難場所	
			バリアフリートイレ(車いすの人や障がいがある人などが使えるトイレ)	エレベーター		水害(水害)	土砂
46	大森第十中学校	仲池上2-13-1	♿		●	2階より上の階	
47	洗足池小学校	南千束3-35-2	♿	🛗	●	全部の階	●
48	赤松小学校	北千束2-35-8	♿	🛗	●	全部の階	
49	清水窪小学校	北千束1-20-15	♿		●	全部の階	
50	大森第六中学校	南千束1-33-1	♿		●	全部の階	
51	石川台中学校	石川町2-23-1		🛗	●	2階より上の階	
52	糀谷小学校	西糀谷3-13-21	♿		●	2階より上の階	
53	東糀谷小学校	東糀谷5-18-23			●	2階より上の階	
54	北糀谷小学校	北糀谷2-2-5			●	2階より上の階	
55	羽田中学校	東糀谷6-10-12	♿	🛗	●	2階より上の階	
56	糀谷中学校	西糀谷3-6-23	♿		●	2階より上の階	
57	羽田小学校	羽田3-3-14	♿		●	2階より上の階	
58	都南小学校	本羽田3-15-2			●	2階より上の階	
59	秋中小学校	本羽田3-4-22	♿		●	2階より上の階	
60	中萩中小学校	萩中2-14-1			●	2階より上の階	
61	出雲小学校	本羽田1-2-4			●	2階より上の階	
62	出雲中学校	本羽田3-4-15	♿		●	2階より上の階	
63	コミュニティセンター羽田旭	羽田旭町7-1	♿		●	2階より上の階	
64	六郷小学校	東六郷3-7-1		🛗	●	2階より上の階	
65	西六郷小学校	西六郷2-3-1			●	2階より上の階	
66	高畑小学校	西六郷3-28-23	♿	🛗	●	2階より上の階	
67	仲六郷小学校	仲六郷1-26-1	♿		●	2階より上の階	
68	志茂田小学校	西六郷1-4-2	♿	🛗	●	2階より上の階	
69	東六郷小学校	東六郷2-3-1	♿	🛗	●	2階より上の階	
70	南六郷小学校	南六郷3-7-1			●	2階より上の階	
71	六郷中学校	仲六郷3-11-11			●	2階より上の階	
72	南六郷中学校	南六郷3-2-1	♿		●	2階より上の階	
73	矢口西小学校	下丸子1-7-1			●	2階より上の階	
74	矢口中学校	下丸子2-23-1			●	2階より上の階	
75	矢口小学校	多摩川1-18-22			●	2階より上の階	
76	多摩川小学校	矢口3-26-25	♿		●	使えません	
77	相生小学校	西蒲田6-19-1			●	2階より上の階	
78	矢口東小学校	東矢口3-9-20	♿		●	2階より上の階	
79	おなづか小学校	西蒲田1-19-1			●	2階より上の階	
80	道塚小学校	新蒲田3-3-18			●	2階より上の階	
81	御園中学校	西蒲田8-5-1			●	2階より上の階	
82	安方中学校	東矢口2-1-1			●	2階より上の階	
83	志茂田中学校	西六郷1-4-10	♿	🛗	●	2階より上の階	
84	ふれあいはすめま	西蒲田3-19-1	♿	🛗	●	2階より上の階	
85	蒲田小学校	蒲田1-30-1	♿	🛗	●	2階より上の階	
86	南蒲小学校	南蒲田1-12-11	♿		●	2階より上の階	
87	新宿小学校	蒲田本町1-5-1	♿		●	2階より上の階	
88	東蒲小学校	東蒲田1-19-25	♿		●	2階より上の階	
89	東蒲中学校	東蒲田2-38-1			●	2階より上の階	
90	蒲田中学校	蒲田1-12-5			●	2階より上の階	
91	北蒲広場	蒲田2-10-1	♿	🛗	●	2階より上の階	

● = 使えます ♿ = バリアフリートイレのあるところ 🛗 = エレベーターのあるところ ※注 設備は、災害の大きさによって使えないことがあります。

避難所(逃げる ところ)が 使えるかど  
 うかは「大田区防災アプリ」大田区防  
 災ポータル」で見ることが できます。

おたくは2つあるアプリ どちらも 大田区防災アプリのダウンロード

おたくは2つあるポータル 大田区防災ポータル

(iPhoneを使っている人) App Store

(Androidを使っている人) Google Play



# あなたが 情報(お知らせ)を知るための方法

## 大田区からの情報(お知らせ) [地震・強い雨や台風で起きる災害のとき]

### 大田区防災アプリ

大田区防災アプリは、地震や台風などの災害が起きたときに、区役所から出る災害の情報(お知らせ)を、すぐに知ることができます。

#### できること

- 逃げるときの情報を見ることができます。
- 避難所(逃げるところ)を知ることができます。
- 区役所から情報(お知らせ)が送られてきます。(「プッシュ通知機能」といいます。)
- 今いるところや、避難所(逃げるところ)を見ることができます。(「GPS機能」といいます。)
- 防災行政無線の内容が書いてあります。書いてある内容を音で聞くこともできます。
- その他、災害のときに大切な情報(お知らせ)を見ることができます。



### アプリのダウンロード

下に書いてある二次元コードから「App Store」または「Google Play」でダウンロードしてください。



(iOSを使っている人)



App Store

(Androidを使っている人)



Google Play

※本アプリのインストールは0円です。通信料はかかります。

### 大田区防災ポータル

大田区防災アプリをダウンロードしていないスマートフォンや、パソコンなどからも区役所が出した防災情報(お知らせ)を見ることができます。

#### 情報(お知らせ)を見る方法

下のURL、または右に書いてある二次元コードを使って、見てください。

<https://bosaiportal.city.ota.tokyo.jp/>



### 区民安全・安心メールサービス

登録したメールアドレスに、防災のこと、気象や地震の情報(お知らせ)などが送られてきます。

#### 登録する方法

下のアドレスに、何も書いていないメールを送ってください。右の二次元コードを使うと、送り先のアドレスが自動で書いてあります。

[kumin@anzen.city.ota.tokyo.jp](mailto:kumin@anzen.city.ota.tokyo.jp)



### 大田区公式X・LINE

大田区の災害情報(災害のお知らせ)が書いてあります。下の二次元コードから見てください。



大田区公式X



大田区LINE公式アカウント

### 防災行政無線

区役所から警戒レベル4(避難指示)が出たとき、建物の外にある防災行政無線(放送塔)から、サイレンを鳴らしてお知らせします。サイレンが聞こえたら、テレビや大田区防災ポータルなどで、詳しい情報(お知らせ)を確認してください。落ちついて安全なところに逃げてください。

防災行政無線電話応答サービス 050-5536-5105(お金がかかります)

防災行政無線(放送塔)の内容を電話で聞くことができます。

# その他の情報(お知らせ) [強い雨や台風で起きる災害のとき]

### 気象庁ホームページ

一番新しい気象情報(天気のお知らせ)を見ることができます。

#### 見ることができる情報(お知らせ)

- 気象警報・注意報
- 雨雲の動き(降水ナウキャスト)
- 浸水キキクル(家に水が入ってくるかもしれないところのお知らせ)
- 洪水キキクル(川の水があふれるかもしれないところのお知らせ)
- 土砂キキクル(土砂災害が起きたときに危なくなるかもしれないところのお知らせ)



#### 住んでいる町の登録(前もって入力)

住んでいる町を登録(前もって入力)してください。すぐに住んでいる町の防災のこと、天気のことを見ることができます。下のURL、または右の二次元コードを使うと、大田区の防災情報を見ることができます。

[https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=1311100](https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=1311100)



### デジタル放送

天気のことや防災情報を、デジタル放送(テレビのdボタン)で見ることができます。区役所が出した逃げるときの情報(避難指示など)が書いてあります。

#### テレビのとき

リモコンのdボタンを押すと、データ放送画面を見ることができます。



#### 携帯電話などのとき

ワンセグが使えるときは、画面を縦にすると文字で情報を見ることができます。



### 強い雨や台風で起きる災害

多摩川の水位(水の量)や雨の量、水があふれるかどうか、今の映像など

国土交通省  
川の防災情報



国土交通省  
京浜河川事務所



呑川の水位(水の量)や雨の量

東京都水防災総合  
情報システム



波の今の高さや  
これからの情報

気象庁  
「潮位観測情報」



### 土砂災害

土砂災害(特別)警戒区域を決めることについて

大田区役所のホームページ  
土砂災害(特別)警戒区域について



土砂災害が起きる危険があるかを確認

気象庁 土砂キキクル(危険度分布)  
※大田区のまわり



### 外国人のみなさんに大切な情報(お知らせ)

外国人のみなさんに大切な情報(お知らせ)を区役所のホームページにまとめて書いてあります。

[https://www.city.ota.tokyo.jp/kokusaitoshi/for_foreigners/typhoonearthquakes.html](https://www.city.ota.tokyo.jp/kokusaitoshi/for_foreigners/typhoonearthquakes.html)

